

令和5(2023)年度版
保健所事業報告書

健康しかけ人白書

石川県石川中央保健福祉センター保健部

事業報告編

目 次

第1章 石川中央保健福祉センター (保健部)の概要

第1節 沿革

- 1 石川中央保健福祉センター …… 1
- 2 河北地域センター …… 1

第2節 施設の概況及び所管区域

- 1 施設の概況 …… 2
 - (1) 石川中央保健福祉センター
 - (2) 河北地域センター
- 2 所管区域 …… 2

第3節 組織及び事業等

- 1 組織及び事業 …… 3
- 2 職員の職種別構成 …… 3
- 3 附属機関 …… 4
- 4 保健所事業の概要 …… 5
 - (1) 地域保健法と保健所事業
 - (2) 地域保健対策の推進に関する基本的な指針と保健所各課の事業

第2章 生活衛生

第1節 食品衛生

- 1 食品関係営業施設と監視指導 …… 11
- 2 食中毒発生状況 …… 14
- 3 食品等収去試験 …… 14
- 4 食品衛生苦情相談 …… 14
- 5 食品衛生の消費者普及啓発 …… 14

第2節 環境衛生

- 1 営業衛生 …… 15
- 2 狂犬病予防 …… 16
- 3 公害防止 …… 16
- 4 水道・飲料水 …… 16

第3章 保 健

第1節 母子保健

- 1 健やか妊娠育児支援強化事業 …… 18
- 2 母親のメンタルヘルス支援事業 …… 19
- 3 相談・訪問指導 …… 19

- 4 講演会・連絡会等 …… 20
- 5 小児慢性特定疾病児童等
自立支援事業・相談状況等 …… 20

第2節 感染症

- 1 結核予防 …… 22
 - (1) 新登録状況
 - (2) 治療状況
 - (3) 定期健康診断
 - (4) 接触者健診
 - (5) 管理検診
 - (6) 結核対策特別促進事業
- 2 感染症予防 …… 25
 - (1) 感染症発生状況(全数把握)
 - (2) 感染症発生状況(五類 定点把握)
 - (3) 感染症予防相談・訪問指導
 - (4) 感染症検査
 - (5) 感染症予防研修会
 - (6) 感染症予防のための施設巡回指導
 - (7) 感染症に関する健康教育
 - (8) 所内訓練
- 3 エイズ・性感染症予防 …… 33
 - (1) エイズ相談・検査
 - (2) 性感染症相談
 - (3) エイズ・性感染症予防に関する普及啓発
- 4 ウイルス肝炎対策 …… 35
 - (1) ウイルス肝炎相談・検査
 - (2) 石川県緊急肝炎ウイルス検査事業
 - (3) 研修会
- 5 集団かぜ発生状況 …… 37

第3節 精神保健福祉

- 1 精神障害者受療状況 …… 38
- 2 精神障害者保健福祉手帳交付状況 …… 38
- 3 精神保健福祉相談及び訪問指導 …… 39
- 4 ひきこもり社会参加復帰支援事業 …… 41
- 5 精神障害者地域生活支援事業 …… 41
- 6 自殺防止対策事業 …… 41
- 7 関係機関との連携 …… 42

第4節 難病	
1 相談指導事業	44
2 面接相談・電話相談	45
3 訪問指導	46
4 事例検討会	47

第5節 健康増進	
1 健康教育	48
2 栄養改善	49
3 健康増進	50
(1) 健康づくり	
(2) 食育の推進	
(3) 栄養成分表示	
(4) いしかわヘルシー&デリシャス メニュー普及事業	
(5) 受動喫煙対策	
(6) 国民健康・栄養調査	

第6節 骨髄バンク	54
------------------	----

第7節 被爆者健康診断	55
--------------------	----

第8節 アスベスト(健康相談・救済)	56
---------------------------	----

第4章 地域保健福祉の推進

第1節 健康危機管理

1 健康危機管理に関する研修会・連絡会	57
2 令和6年能登半島地震に関する対応	58

第2節 関係機関との連携

1 地域保健・医療・福祉連携対策連絡会	59
2 糖尿病重症化予防ネットワーク事業	60
3 市町支援	61

第3節 調査研究	62
-----------------	----

第4節 指導監査・実地指導

1 社会福祉施設指導監査	66
2 介護保険	66
(1) 介護保険関係業務	
(2) 介護保険市町(保険者)事務支援状況	
(3) 介護保険施設等実地指導状況	

第5節 研修・学生指導

1 地域保健従事者への研修・連絡会	68
2 医師臨床研修	69
3 学生実習指導等	69

第5章 医療

第1節 医事・薬事

1 医事	70
(1) 医療施設数及び保健・医療等従事者数	
(2) 医療機関立入検査	
(3) 医療相談窓口	
2 薬事	73
(1) 薬事関係施設等と監視指導	
(2) 献血推進状況	
(3) 薬物乱用防止普及啓発事業	

第2節 医療費公費負担

1 結核医療費給付	76
2 妊孕性温存治療費助成事業	76
3 肝炎治療に対する医療費助成	76
4 小児慢性特定疾病医療給付	77
5 指定難病及び特定疾患医療給付	78

第 1 章 石川中央保健福祉センター (保健部) の概要

第1節 沿革

1 石川中央保健福祉センター

昭和	17. 12. 1	石川県松任保健所設置（旧所在地 松任市古城町ル1番地）
	27. 8. 1	優生保護相談所設置
	48. 5. 1	現在地に新築移転
平成	8. 9. 26	優生保護相談所廃止
	9. 4. 1	石川中央保健所に名称変更
	12. 4. 1	石川中央保健福祉センターに組織改正（保健所、福祉事務所、児童相談所の統合化）
	24. 4. 1	石川中央保健福祉センター（本所）に、河北地域センター業務の一部（会計及び 医事業務並びに特定疾患指導、精神保健福祉及び母子保健の訪問業務等）を集約

2 河北地域センター

昭和	16. 12. 1	石川県津幡保健所設置（旧所在地 津幡町字津幡ニ133番地1）
	27. 8. 1	優生保護相談所設置
	53. 5. 10	現在地に新築移転
平成	8. 9. 26	優生保護相談所廃止
	9. 4. 1	石川中央保健所河北センターに名称変更
	12. 4. 1	石川中央保健福祉センター河北地域センターに名称変更
	24. 4. 1	石川中央保健福祉センター河北地域センター業務の一部を石川中央保健福祉センター （本所）所管に変更

第2節 施設の概況及び所管区域

1 施設の概況

(1) 石川中央保健福祉センター

・所在地	石川県白山市馬場2丁目7番地			
・土地・建物	ア 土地	2,637.31㎡		
	イ 建物	1,157.40㎡	(ア)庁舎	993.78㎡(2階建て 建面積488.53㎡)
			(イ)車庫	114.00㎡
			(ウ)犬抑留舎	29.20㎡
			(エ)書庫	20.42㎡

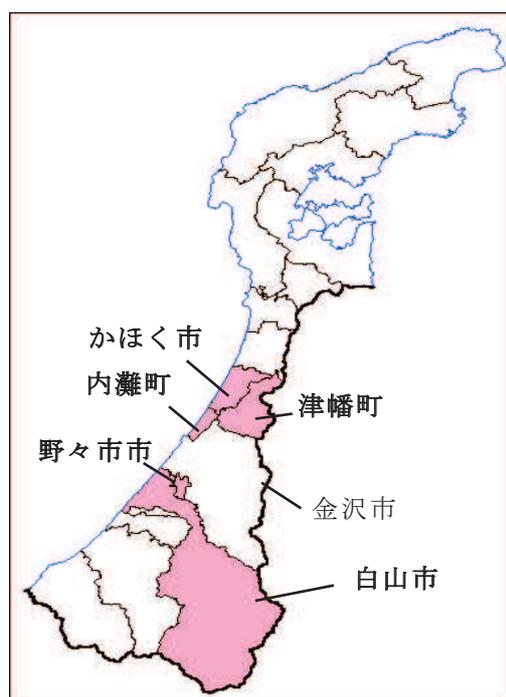
(2) 河北地域センター

・所在地	石川県河北郡津幡町字中橋口1番1			
・土地・建物	ア 土地	3,250.00㎡		
	イ 建物	1,196.36㎡	(ア)庁舎	999.36㎡(2階建て 建面積564.66㎡)
			(イ)車庫	148.50㎡
			(ウ)犬抑留舎	36.12㎡
			(エ)自転車置場	12.38㎡

2 所管区域

石川県の県都金沢市を挟み、かほく市、白山市、野々市市、河北郡（津幡町・内灘町）の3市2町を管轄する。管内面積は963.84km²、人口は265,551人（令和5年10月1日現在推計）で、保健所より最も遠い管轄市町支所までの所要時間は、自動車ですら約1時間あまりを要する比較的移動距離の大きい所轄区域である。

図1 石川県石川中央保健福祉センター（石川中央保健所）所管区域図及び面積と人口

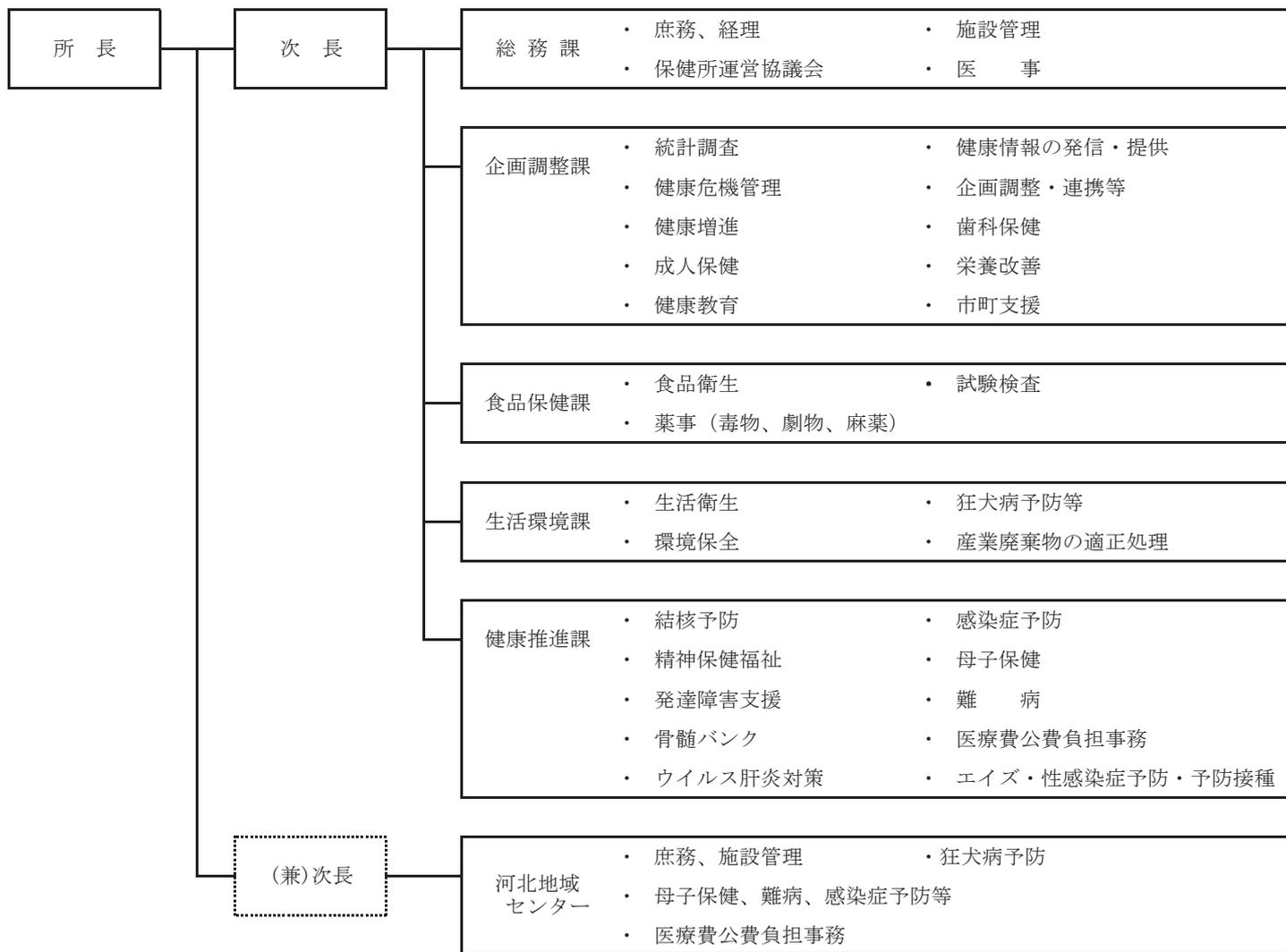


令和5年10月1日現在推計

区分	面積 (km ²)	人口 (人)		
		総数	男	女
石川県	4,186.20	1,109,574	538,947	570,627
管内計	963.84	265,551	130,549	135,002
かほく市	64.44	35,216	17,064	18,152
白山市	754.92	109,486	53,155	56,331
野々市市	13.56	57,877	29,770	28,107
津幡町	110.59	36,836	18,049	18,787
内灘町	20.33	26,136	12,511	13,625

第3節 組織及び事業等

1 組織及び事業（令和5年4月現在）



※平成24年4月1日から、河北地域センターの医事業務及び訪問業務等（指定難病等指導、精神保健福祉、母子保健）は、石川中央保健福祉センターに集約

2 職員の職種別構成（令和5年4月現在）

区 分	医師	事務	保健師	薬剤師	化学	獣医師	管理栄養士	福祉	臨床検査技師	診療放射線技師	看護師	非常勤	計
所 長	1												1
次 長		1	1	1									3
総 務 課		4										2	6
企画調整課			1				2						3
食品保健課				3		2			1				6
生活環境課				2	2	1						1	6
健康推進課			11(1)					1				1	13(1)
河北地域C		1	1									1	3
計	1	6	14(1)	6	2	3	2	1	1	0	0	5	41(1)

() は育児休業者で外数

3 附属機関(保健所運営協議会)

(任期：令和5年9月1日～令和7年8月31日)

(14名)

白山ののいち医師会長	松 葉 明
河北郡市医師会長	沖 野 惣 一
河北歯科医師会長	白 石 貴 城
石川県薬剤師会白山ののいち支部監事	甲 野 充 子
白山市社会福祉協議会長	村 井 志 朗
白山市女性協議会顧問	濱 上 ミチコ
野々市市女性協議会長	澤 村 昭 子
内灘町女性協議会長	川 辺 昌 子
野々市市立御経塚保育園長	森 美 保
健心会 しいのきこども園長	西 田 和 美
石川食品衛生協会会長	金 谷 芳 久
石川中央食生活改善推進協議会長	大 木 藤 枝
かほく市健康福祉部長	中 田 肇
野々市市健康福祉部長	堤 喜 一

(R6. 3. 31時点)

4 保健所事業の概要

(1) 地域保健法と保健所事業

(令和5年度)

	地域保健法	保健所の事業等	その他関連法令	担当課
第六條	一 地域保健に関する思想の普及及び向上に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> 健康教育 健康教育教材の貸出 		企画調整課
	二 人口動態統計その他地域保健に係る統計に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> 病院報告(患者票) 医療施設静態調査ほか 人口動態統計・各種統計調査 感染症発生動向調査(結核含む) 	<ul style="list-style-type: none"> 統計法、医療法 統計法 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 	総務課 企画調整課 健康推進課
	三 栄養の改善及び食品衛生に関する事項	<栄養の改善> <ul style="list-style-type: none"> 国民健康・栄養調査 専門的栄養指導 特定給食施設等指導事業 調理師等の育成・指導 ソーシャルキャピタル(食生活改善推進員協議会)への支援 栄養士・調理師免許事務 	<ul style="list-style-type: none"> 健康増進法 栄養士法、調理師法 	企画調整課
		<食品衛生> <ul style="list-style-type: none"> 食品関係営業許可等施設に対する監視指導 食品等の収去試験 食中毒等防止対策 食品苦情の相談受付 食品衛生の普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> 食品衛生法 と畜場法 食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律 	食品保健課
四 住宅、水道、下水道、廃棄物の処理、清掃その他の環境の衛生に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> 生活衛生営業施設(旅館・公衆浴場・興行場・理容所・美容所・クリーニング所)許可、確認検査、衛生管理指導 温泉利用施設等の許可、監視指導 水道施設、特定建築物の衛生管理指導 公害関係施設監視指導等 公害苦情処理 狂犬病予防、動物愛護関係業務 	<ul style="list-style-type: none"> 旅館業法 公衆浴場法 興行場法 理容師法 美容師法 クリーニング業法 温泉法 水道法 建築物における衛生的環境の確保に関する法律 水質汚濁防止法 大気汚染防止法 ダイオキシン類対策特別措置法 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 浄化槽法 狂犬病予防法 動物の愛護及び管理に関する法律 	生活環境課	

	地域保健法	保健所の事業等	その他関連法令	担当課
第六条	五 医事及び薬事に関する事項	<医事> ・医療監視 ・医療機関の開設・変更許可 ・医療従事者の免許申請 ・石川中央医療圏医療計画推進協議会 ・糖尿病重症化予防ネットワーク事業 ・医師臨床研修、看護師・管理栄養士等学生実習	・医療法 ・あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等に関する法律 ・柔道整復師法 ・歯科技工士法 ・臨床検査技師等に関する法律 ・死体解剖保存法	総務課 企画調整課
		<薬事> ・薬事（医薬品、医療機器）関係施設の監視指導 ・毒物・劇物取扱施設の監視指導 ・麻薬・覚せい剤関係施設の監視指導 ・薬物乱用防止普及啓発活動 ・献血の推進	・医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律 ・毒物及び劇物取締法 ・麻薬及び向精神薬取締法 ・安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律	食品保健課
	六 保健師に関する事項	・保健関係の学生等地域実習指導 ・地域保健関係者研修	・地域保健対策の推進に関する基本的な指針	企画調整課
	七 公共医療事業の向上及び増進に関する事項	・公費負担申請及び相談（小児慢性特定疾病・難病・肝炎・結核・不妊治療費助成事業）	・児童福祉法 ・難病の患者に対する医療等に関する法律 ・障害者総合支援法 ・感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律	健康推進課
	八 母性及び乳幼児並びに老人の保健に関する事項	<母性及び乳幼児の保健> ・健やか妊産育児支援 ・母親のメンタルヘルス支援 ・発達障害児の支援 ・母体保護相談及び届出 ・児童虐待予防	・母子保健法 ・発達障害者基本法 ・母体保護法 ・児童福祉法 ・児童虐待防止法	健康推進課
<老人の保健> ・特定健診受診率向上対策講演会の開催 ・地域・職域連携推進部会の開催		・健康増進法 ・高齢者の医療の確保に関する法律	企画調整課	
九 歯科保健に関する事項	・歯と口腔の健康づくり支援事業 ・歯科口腔人材育成事業	・歯科口腔保健の推進に関する法律	企画調整課	

	地域保健法	保健所の事業等	その他関連法令	担当課
第六 条	十 精神保健に関する事項	<p><精神保健福祉></p> <ul style="list-style-type: none"> ・こころの健康相談・訪問指導等 ・地域生活支援事業 ・ひきこもり対策（ひきこもり社会参加復帰支援事業） ・関係団体への支援（ボランティアグループ・家族会） ・自殺予防対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・精神保健及び精神障害者福祉に関する法律 ・障害者総合支援法 ・自殺対策基本法 	健康推進課
	十一 治療方法が確立していない疾病その他の特殊の疾病により長期に療養を必要とする者の保健に関する事項	<p><難病></p> <ul style="list-style-type: none"> ・難病患者の訪問・相談（公費負担申請時面接相談・訪問指導・患者や家族のつどい） ・難病関係者研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・難病の患者に対する医療等に関する法律 ・障害者総合支援法 	健康推進課
	十二 感染症その他の疾病の予防に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・エイズ、性病、その他の感染症予防（相談・健康教育） ・感染症発生動向調査（発生届受理、積極的疫学調査、健康診断勧告、就業制限、入院勧告等、消毒等の処置） ・感染症検査、臨床検査（食中毒、感染症等） ・結核患者管理（訪問指導・結核発生動向調査・接触者検診・管理検診・感染症診査協議会） ・結核対策特別促進事業〔研修会（医師、その他関係者）・健康教育〕 ・社会福祉施設・介護保険施設への指導監査 ・定期予防接種実施の指示 ・予防接種担当者連絡会 ・肝炎ウイルス感染者等支援事業 ・原爆被爆者健康診断 ・アスベストに関する相談 ・骨髄提供登録、臓器提供に関する普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 ・予防接種法 ・肝炎対策基本法 ・原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律 ・石綿による健康被害の救済に関する法律 ・臓器の移植に関する法律 	健康推進課 食品保健課 健康推進課 企画調整課 健康推進課 生活環境課 健康推進課
	十三 衛生上の試験及び検査に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・食中毒関連検査、食品収去検査、感染症関連検査、飲料水検査、海水浴場水検査、プール水検査 ・エイズ・性病検査、尿・血液・生化学的検査、寄生虫検査 	<ul style="list-style-type: none"> ・食品衛生法 ・水道法 ・感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 	食品保健課
	十四 その他地域住民の健康の保持及び増進に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・がん検診受診率向上推進事業 ・いしかわヘルシー&デリシャスメニュー普及事業 ・健康づくり応援の店推進事業 ・企業の健康経営総合推進事業 ・受動喫煙防止対策事業 ・食育推進事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康増進法 ・食育基本法 	企画調整課

	地域保健法	保健所の事業等	その他関連法令	担当課
第七 条	一 所管区域に係る地域保健に関する情報を収集し、整理し、及び活用すること	<ul style="list-style-type: none"> ・保健所事業報告書 ・保健情報の収集、整理と活用 ・ホームページによる情報の提供 		企画調整課 全 課
	二 所管区域に係る地域保健に関する調査及び研究を行うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・保健に関する調査及び研究 		全 課
	三 歯科疾患その他厚生労働大臣の指定する疾病の治療を行うこと			
	四 試験及び検査を行い、並びに医師、歯科医師、薬剤師その他の者に試験及び検査に関する施設を利用させること			
第八 条	都道府県の設置する保健所は、前二条に定めるもののほか、所管区域内の市町村の地域保健対策の実施に関し、市町村相互間の連絡調整を行い、及び市町村の求めに応じ、技術的助言、市町村職員の研修その他必要な援助を行うことができる。	<連絡調整> <ul style="list-style-type: none"> ・母子保健連絡会 ・地域精神保健福祉担当者連絡会 		健康推進課
		<技術的助言> <ul style="list-style-type: none"> ・市町の各種協議会への参画（介護保険運営協議会、健康づくり推進協議会、環境審議会ほか） ・介護保険者（市町）への実地指導 ・介護保険施設への指導監査 ・市町の各種計画策定委員会及び部会等への参画 ・市町の各種事業検討会及びケース検討への参画 ・小中学校結核対策委員会への助言 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険法 ・高齢者の医療の確保に関する法律 ・高齢者虐待の防止、高齢者の擁護者に対する支援等に関する法律 	全 課 企画調整課 健康推進課
		<研修> <ul style="list-style-type: none"> ・地域保健関係者研修 ・母子保健関係者研修 		企画調整課 健康推進課
第十一 条	第五条第一項に規定する地方公共団体は、保健所の所管区域内の地域保健及び保健所の運営に関する事項を審議させるため、当該地方公共団体の条例で定めるところにより、保健所に、運営協議会を置くことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・保健所運営協議会 		全 課

(2) 地域保健対策の推進に関する基本的な指針(平成6年12月1日厚生省告示第374号)と保健所各課の事業

基本的な指針	総務課	企画調整課	食品保健課	生活環境課	健康推進課
<p>(1) 健康的なまちづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町保健サービス及び福祉サービスの一体的な提供、ソーシャルキャピタルの広域的な成熟・活用 ・学校、企業等の関係機関との幅広い連携 ・地域の健康課題の把握、保健・医療・福祉の連携体制の構築 	<p>医療監視及び医療機関実地調査の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療監視及び医療機関実地調査の実施 ・医療機関行政情報システムの確保 	<p>働く世代への健康づくりの応援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域・職域連携推進連絡会 ・ソーシャルキャピタル(食生活改善推進員協議会)への支援 ・健康づくり応援の店推進事業 ・受動喫煙防止対策事業 ・食育推進事業 	<p>医薬品の正しい取扱いと医薬品廃棄に係る普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・麻薬、覚せい剤等の薬物乱用防止に係る普及啓発 	<p>動物の愛護意識の普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物の愛護意識の普及啓発 	<p>骨髄提供登録、臓器提供意思表示カード普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エイズ、性感染症予防の普及啓発 ・自殺予防に関する普及啓発
<p>(2) 専門的かつ技術的業務の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域保健対策についての機能強化、地域住民のニーズの把握、市町への積極的な支援 ・市町との十分な連携及び協力 ・食品安全、生活衛生、医事、薬事等についての広域的監視及び検査拠点としての機能強化 	<p>病院報告、医療施設静態調査等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院報告、医療施設静態調査等の実施 ・医療・薬局機能情報の提供 	<p>肝炎ウイルス感染者等支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町の特定健診指導検討会への支援 ・市町及び職域等との地域・職域連携推進部会の開催 ・特定健診受診率向上対策講演会の開催 ・がん検診受診率向上推進事業 ・特定給食施設への個別指導と研修 ・専門的栄養指導 ・栄養士の育成・指導 ・調理師の育成・指導 	<p>大規模食品製造施設に対する HACCP(危害分析重要管理点)の概念に基づく監視指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石川県食品衛生監視指導計画に基づく計画的、重点的な監視指導 ・医薬品製造施設等に対する GMP(適正製造基準)に基づく監視指導 ・食品保健、環境衛生、感染症に係る検査(水質検査、食品細菌検査、糞便検査) 	<p>大気、水質等の環境情報の集積提供及び管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大気、水質、ダイオキシン、地下水に係る届出書の審査及び受理 	<p>健康に関する出前講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・結核対策(患者管理、結核予防出前講座等) ・小中学校結核対策委員会への支援 ・感染症予防相談及び訪問指導 ・エイズ、性感染症相談・検査 ・ウイルス肝炎相談・検査 ・難病患者地域連携支援事業(相談及び訪問、患者等の相談会、関係者研修会等) ・精神保健福祉相談、精神障害者地域生活支援事業 ・ひきこもり社会参加復帰支援事業 ・ゲートキーパー養成 ・健やか妊娠育児支援強化事業(多胎児支援、児童虐待、発達障害に関すること) ・母親のメンタルヘルズ支援事業 ・被爆者健康診断、アスベストに関する相談 ・担当者連絡会(母子保健、予防接種、精神保健福祉)
<p>(3) 情報の収集、整理及び活用の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健・医療・福祉に関する情報の幅広い収集、管理・分析・評価、提供 ・住民相談に総合的に対応できる情報ネットワークの構築 ・情報部門の機能強化 	<p>各種地域保健情報収集及び提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健所の事業報告書 ・ホームページによる情報の提供 ・人口動態調査の実施 ・各種統計調査の実施 ・国民生活基礎調査 ・国民(県民)健康・栄養調査 	<p>食中毒予防、食品の安全性に関する情報の収集と提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食中毒予防、食品の安全性に関する情報の収集と提供 	<p>大気、水質等の環境情報の集積提供及び管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大気、水質、ダイオキシン、地下水に係る届出書の審査及び受理 	<p>食中毒予防、食品の安全性に関する情報の収集と提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食中毒予防、食品の安全性に関する情報の収集と提供 	<p>感染症(結核含む)発生動向調査の推進及び活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予防接種(実施状況の把握、予防接種累積接種率の評価) ・集団かぜ発生状況の情報収集
<p>(4) 調査及び研究等の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の生活に密着した調査及び研究や先駆的・模範的な調査及び研究の推進、調査疫学部門の機能強化 ・情報の収集・整理・活用及び調査・研究についての国の技術的・財政的援助の実施 	<p>地域保健・健康増進事業報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域保健・健康増進事業報告 ・衛生行政報告例 	<p>環境衛生施設の衛生管理状況の実態調査及び研究の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境衛生施設の衛生管理状況の実態調査及び研究の推進 	<p>環境衛生施設の衛生管理状況の実態調査及び研究の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境衛生施設の衛生管理状況の実態調査及び研究の推進 	<p>環境衛生施設の衛生管理状況の実態調査及び研究の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境衛生施設の衛生管理状況の実態調査及び研究の推進 	<p>環境衛生施設の衛生管理状況の実態調査及び研究の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境衛生施設の衛生管理状況の実態調査及び研究の推進

基本的な指針	総務課	企画調整課	食品保健課	生活環境課	健康推進課
<p>(5) 市町に対する援助及び市町相互間の連絡調整の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 市町に対する専門的・技術的な指導・支援及び市町保健センター等の運営に関する協力の積極的実施 市町職員等に対する現任訓練を含めた研修等の積極的推進、研修部門の機能強化 		<ul style="list-style-type: none"> 市町が開催する事業検討会への参画・評価 市町保健福祉推進協議会の開催 各種保健事業に関する事業検討会の開催 地域保健関係者研修の開催 介護保険者(市町)への事務指導 介護保険施設等への指導監査 	<ul style="list-style-type: none"> 食品衛生管理向上のための関係施設(小中学校、保育所、福祉施設、事業所等)の指導等 食生活改善推進員の養成のための技術的支援 	<ul style="list-style-type: none"> 狂犬病等動物に由来する感染症予防についての市町支援 公害、廃棄物等による苦情に対する技術的な市町支援 	<ul style="list-style-type: none"> 市町母子ケース検討会への支援 研修会(結核、感染症、特定疾患、精神保健福祉、母子保健)
<p>(6) 企画及び調整機能の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療計画・介護保険事業支援計画・がん対策推進計画・健康増進計画・老人福祉計画・障害者計画等の策定への関与、各種地域保健サービスの評価・施策への反映、保健・医療・福祉・システマの構築、病診連携・医薬分業、ソーシャルキャピタルを活用した健康づくり支援、食品安全及び生活衛生に係るサービスの提供、地域保健の課題についての企画調整の推進 企画及び調整部門の機能強化 	<ul style="list-style-type: none"> 保健所運営協議会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 石川中央医療圏保健医療計画推進協議会の開催 糖尿病重症化予防ネットワーク協議会への支援 市町介護保険事業計画への策定支援 市町健康増進計画の策定支援 市町老人福祉計画の策定支援 市町保健・福祉事業関係協議会への参画 歯と口腔の健康づくり推進会議 	<ul style="list-style-type: none"> 適正な医薬分業の推進 外部及び内部精度管理による検査機能の強化 	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化防止、資源循環型社会の構築に向けた環境意識の普及啓発 関係団体の育成及び環境衛生意識の普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> 障害者自立支援協議会への参画 要保護児童対策地域協議会、実務者会議、ケース検討会への支援
<p>(7) 地域における健康危機管理の拠点としての機能の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康危機に備えた準備、体制強化 健康危機の発生防止、地域医療の量的・質的提供状況の把握と評価、医療提供体制の確保、危機管理体制の整備、科学的知見に基づく情報管理 人員配置、業務分担、応援職員受入のための体制の検討 統括保健師の配置 関係機関との連携 健康危機管理のリスクコミュニケーション・休・夜間の体制整備 健康危機発生時の情報の収集・提供、医療の確保、管内市町の健康危機管理 健康危機事例発生後の科学的根拠に基づき評価、公表、施策への反映、被害者及び業務従事者に対する精神保健福祉対策の推進 健康危機対応計画の策定 	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関実地調査等の実施 災害時等における現地対策本部体制整備 災害・救急医療情報システムの確保 	<ul style="list-style-type: none"> 健康危機管理マニュアル(保健所編)等の修正・作成 災害時医療関係機関連絡会の開催 健康危機に関する防疫訓練の実施 健康危機対応計画の策定 	<ul style="list-style-type: none"> 健康危機管理マニュアル(食中毒・毒劇物)による健康危機管理体制の整備 水道施設の安全・衛生確保指導及び安定供給のための広域指導に係る水質検査 	<ul style="list-style-type: none"> 水道施設の安全、衛生確保指導及び安定供給のための広域指導 し尿、廃棄物の処理に関する指導及び情報の提供 屋外活動施設の衛生管理状況の把握と監視指導 	<ul style="list-style-type: none"> 要援護者に対する緊急時対応体制の整備 感染症に関する研修会の開催(保育所、高齢者関係施設等)
		<ul style="list-style-type: none"> 各種協議会・会議等への参画 各種研修会等への講師派遣 	<ul style="list-style-type: none"> 各種協議会・会議等への参画 各種研修会等への講師派遣 		<ul style="list-style-type: none"> 健康危機管理体制の整備 <p>情報収集及び連絡体制、初動調査体制、医療体制の整備、関係機関との連携、対策本部及び連絡会議の設置、被害拡大防止対策の実施、地域住民への情報提供、関係施設に対する監視指導、予防知識の普及啓発等</p>

第 2 章 生活衛生

第1節 食品衛生

飲食に起因する衛生上の危害を防止するため、食品衛生法第24条第1項の規定に基づく「石川県食品衛生監視指導計画」により食品関係営業施設等に対する監視指導を実施している。

近年全国的に、生食肉や加熱不十分の食肉を飲食したことが原因のカンピロバクターや腸管出血性大腸菌による食中毒やノロウイルスによる食中毒が多く発生していることから、これらの食中毒の未然防止のため、食肉取扱施設、旅館等飲食店などの関連施設を対象に、監視指導を強化している。

また、広域流通する食品の製造・加工施設については、HACCPの概念にもとづく監視指導を行うとともに、収去検査を実施し、大規模食中毒の未然防止や違反食品等の流通の防止を図っている。

1 食品関係営業施設と監視指導

表1-1 食品関係営業施設数(旧食品衛生法第52条第1項の規定に基づく許可を要する施設)

(令和5年度末)

業種別	年度当初施設数	許可施設数		廃業施設数	年度末施設数	監視件数
		継続	新規			
飲食店営業	1,443	—	—	104	1,118	363
菓子製造業	354	—	—	26	291	112
乳製品製造業	4	—	—	1	2	2
魚介類販売業	77	—	—	4	67	36
魚介類競り売り営業	1	—	—	1	—	—
魚肉練り製品製造業	2	—	—	—	2	3
食品の冷凍または冷蔵業	20	—	—	1	12	14
かん詰またはびん詰食品製造業	9	—	—	2	7	—
喫茶店営業	26	—	—	2	19	7
あん類製造業	1	—	—	—	1	1
アイスクリーム類製造業	54	—	—	9	38	30
食肉処理業	9	—	—	—	6	8
食肉販売業	80	—	—	8	67	44
食肉製品製造業	6	—	—	—	5	6
乳酸菌飲料製造業	1	—	—	—	1	—
食用油脂製造業	3	—	—	—	1	2
マーガリン又はショートニング製造業	1	—	—	1	1	1
みそ製造業	24	—	—	1	18	8
しょうゆ製造業	5	—	—	—	4	—
ソース類製造業	5	—	—	—	3	2
酒類製造業	9	—	—	—	7	1
豆腐製造業	12	—	—	—	9	13
納豆製造業	2	—	—	—	2	—
麺類製造業	11	—	—	1	8	5
そうざい製造業	96	—	—	4	80	50
清涼飲料水製造業	3	—	—	—	3	—
氷雪製造業	1	—	—	1	—	—
合計	2,259	—	—	166	1,772	708

※廃業施設数については、旧食品衛生法第52条第1項の規定に基づく許可を取得していた施設が、許可期間満了により、改正食品衛生法第55条第1項の規定に基づく許可を取得した場合は計上していない。

表 1 - 2 食品関係営業施設数(改正食品衛生法第 55 条第 1 項の規定に基づく許可を要する施設)
(令和 5 年度末)

業 種 別	年度当初 施設数	許可施設数		廃 業 施設数	年度末 施設数	監視件数
		継 続	新 規			
飲食店営業	758	—	441	15	1,184	515
調理の機能を有する自動販売機	1	—	3	—	4	1
食肉販売業	44	—	11	—	55	28
魚介類販売業	40	—	15	1	54	29
魚介類競り売り営業	—	—	—	—	—	—
食肉処理業	5	—	5	—	10	11
菓子製造業	145	—	76	6	215	114
アイスクリーム類製造業	6	—	5	1	10	10
乳製品製造業	3	—	1	—	4	3
清涼飲料水製造業	1	—	1	—	2	1
食肉製品製造業	5	—	1	—	6	11
水産製品製造業	6	—	3	—	9	3
氷雪製造業	—	—	—	—	—	—
食用油脂製造業	1	—	1	—	2	1
みそ又はしょうゆ製造業	8	—	5	—	13	9
酒類製造業	2	—	2	—	4	2
豆腐製造業	1	—	3	—	4	2
納豆製造業	—	—	—	—	—	—
麺類製造業	6	—	2	—	8	4
そうざい製造業	61	—	36	1	96	53
複合型そうざい製造業	3	—	1	—	4	7
冷凍食品製造業	3	—	4	—	7	7
複合型冷凍食品製造業	1	—	1	—	2	5
漬物製造業	23	—	12	—	35	20
密封包装食品製造業	10	—	3	—	13	2
食品の小分け業	2	—	1	—	3	2
添加物製造業	1	—	—	—	1	—
合 計	1,136	—	633	24	1,745	840

表 1 - 3 食品関係営業施設数(改正食品衛生法第 57 条第 1 項の規定に基づく届出施設)

(令和 5 年度末)

業 態 別		年度末 施設数	監視件数
旧許可業種	魚介類販売業（包装済みの魚介類のみの販売）	147	22
	食肉販売業（包装済みの食肉のみの販売）	187	35
	乳類販売業	345	82
	氷雪販売業	32	15
	コップ式自動販売機（自動洗浄・屋内設置）	582	16
販売業	弁当販売業	39	15
	野菜果物販売業	73	28
	米穀類販売業	49	18
	通信販売・訪問販売による販売業	7	2
	コンビニエンスストア	130	19
	百貨店、総合スーパー	88	34
	自動販売機による販売業 （コップ式自動販売機（自動洗浄・屋内設置）を除く。）	136	—
その他の食料・飲料販売業	203	41	
製造・加工業	添加物製造・加工業	2	—
	いわゆる健康食品の製造・加工業	2	1
	コーヒー製造・加工業（飲料の製造を除く。）	15	—
	農産保存食料品製造・加工業	31	6
	調味料製造・加工業	13	4
	糖類製造・加工業	1	—
	精穀・製粉業	7	—
	製茶業	3	—
	海藻製造・加工業	1	1
	卵選別包装業	—	—
	その他の食料品製造・加工業	48	5
上記以外のもの	行商	6	—
	集団給食施設	147	63
	器具、容器包装製造・加工業	9	—
	露店、仮設店舗等における飲食の提供のうち、営業とみなされないもの	1	—
	その他	20	2
合 計		2, 324	409

2 食中毒発生状況

(令和5年度)

No.	発生年月日	原因施設	摂食者数	患者数	原因食品	病因物質	原因施設	摂取場所	調理場所	行政処分
	R5.8.11	津幡町	1,298	892	施設で提供した湧水を使用した飲食物	カンピロバクター・ジェジュニ	飲食店	飲食店	飲食店	3日間営業停止

3 食品等収去試験

(令和5年度) (件)

区分 食品等の種別	試験した 収去検体数	検査項目						不良 件数
		成分規格	指導基準	添加物 使用基準	残留農薬	重金属	その他	
計	256	77	43	66	13	-	57	4
器具・容器包装	1	1	-	-	-	-	-	-
おもちゃ	2	2	-	-	-	-	-	-
魚介類	-	-	-	-	-	-	-	-
冷凍食品	22	-	-	-	-	-	22	-
魚介類加工品	5	-	-	-	-	-	5	-
肉・卵類及びその加工品	15	-	-	4	2	-	9	-
牛乳	-	-	-	-	-	-	-	-
乳類加工品	-	-	-	-	-	-	-	-
アイスクリーム類・氷菓	26	26	-	-	-	-	-	1
穀類及びその加工品	12	6	5	1	-	-	-	-
野菜類・果物及び加工品	55	-	15	18	11	-	11	1
菓子類	25	-	18	1	-	-	6	2
清涼飲料水	33	23	-	10	-	-	-	-
酒精飲料	1	-	-	1	-	-	-	-
かん詰・びん詰食品	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の食品	59	19	5	31	-	-	4	-

4 食品衛生苦情相談

(件)

年度	総数	苦情内容						
		腐敗変敗	かび発生	異物混入 (虫体)	異物混入 (虫体以外)	表示不良	有症苦情	その他
平成30	30	0	1	3	5	2	10	9
令和元	34	2	0	5	7	0	6	14
令和2	22	0	0	1	8	1	7	5
令和3	44	0	1	3	5	5	20	10
令和4	41	0	0	1	7	6	14	13
令和5	43	0	1	3	4	2	28	5

5 食品衛生の消費者普及啓発

ア 食品衛生等に関する講習会等への講師の派遣

回数：21回

対象者・人数：食品衛生責任者、事業所従業員、食生活改善推進員等延べ2,802人

イ 地域FM放送による食中毒予防等について広報及び啓発

ウ 食中毒予防パンフレット等の食品衛生啓発資材の配布

第2節 環境衛生

1 営業衛生

生活衛生営業施設には旅館、公衆浴場、興行場、理容所、美容所、クリーニング所等がある。これらの施設は住民の日常生活に深く関わっていることから、衛生上の安全、安心確保の観点から関係法令に基づき、営業の確認・許可を行うとともに、環境衛生監視員が監視指導を行い施設の衛生水準の維持向上に努めている。

表1 営業衛生関係施設数

(令和5年度末)

地 区	旅館業		住宅宿 泊事業	公衆浴場		興行場		理容所	美容所	クリーニング所		特 定 建 築 物
	旅館・ホテル	簡易宿所		普 通	そ の 他	常 設	仮 設			一 般	取 次	
管 内	101	51	10	9	60	5	0	252	650	45	125*	90
石川中央	79	45	7	6	41	3	0	152	424	34	78	73
河北地域センター	22	6	3	3	19	2	0	100	226	11	42	17
白山市	73	43	6	5	25	3	0	96	218	23	45	37
野々市市	6	2	1	1	16	0	0	56	206	11	33	36
かほく市	9	2	2	2	6	1	0	43	88	5	17	8
津幡町	9	3	0	1	9	1	0	29	67	2	13	6
内灘町	4	1	1	0	4	0	0	28	71	4	12	3
新規施設数	3	4	3	0	2	0	0	2	30	2	0	2
廃止数	0	0	1	0	3	0	0	0	11	0	1	0
監視件数	6	4	0	5	9	0	0	2	37	1	0	10

*無店舗取次5店舗含む

表2 温泉の利用許可状況

(令和5年度末)

地 区	年度末許可件数		新規許可件数		廃止件数 (施設数)	監視指導 件 数	源 泉 数	源 泉 新規数
	許可数	施設数	許可数	施設数				
管 内	97	73	1	1	2	14	53	0
石川中央	86	63	1	1	2	12	41	0
河北地域センター	11	10	0	0	0	2	12	0
白山市	74	57	1	1	2	1	38	0
野々市市	12	6	0	0	0	11	3	0
かほく市	1	1	0	0	0	0	1	0
津幡町	6	5	0	0	0	1	8	0
内灘町	4	4	0	0	0	1	3	0

2 狂犬病予防

狂犬病予防法、犬の危害防止条例に基づき、管内市町、石川県獣医師会の協力を得て、狂犬病予防、正しい犬の飼い方、犬による危害の防止に努めている。

表3 犬の登録、予防注射及び犬の捕獲引き取り処分状況 (令和5年度末)

地区	新規登録申請数	年度末登録頭数	予防注射頭数	捕獲頭数	返還頭数	不用犬引取頭数	苦情件数
管内	1,129	12,894	9,230	17	14	5	25
石川中央	779	7,982	5,635	8	6	5	21
河北地域センター	350	4,912	3,595	9	8	0	4
白山市	497	5,757	4,023	3	1	5	12
野々市市	282	2,225	1,612	5	5	0	9
かほく市	143	1,411	1,239	7	7	0	3
津幡町	102	1,941	1,350	1	1	0	0
内灘町	105	1,560	1,006	1	0	0	1

※苦情内容は、放し飼い、フンの始末、鳴き声等であり、関係市町等との連携を図り、適正飼養の推進を行っている。

3 公害防止

ばい煙発生施設、粉じん発生施設、特定施設等の届出の受理及び立入検査を実施し、公害発生の未然防止を図っている。

表4 公害関係特定施設 (令和5年度末)

地区	ばい煙発生施設	粉じん発生施設	水質特定事業場	地下水採取届出施設	ダイオキシン類特定事業場
管内	389	205	788	712	17
石川中央	283	183	609	598	11
河北地域センター	106	22	179	114	6
白山市	248	182	510	483	10
野々市市	35	1	99	115	1
かほく市	40	14	95	79	3
津幡町	39	3	59	26	3
内灘町	27	5	25	9	0

表5 公害苦情 (令和5年度末)

No	受付日	市町	分類	原因者等	苦情の内容
1	R5.8.2	かほく市	大気汚染	廃棄物処理業	焼却炉を解体しているが、ダイオキシンや粉じんの飛散が心配である。
2	R5.8.3	白山市	水質汚濁 大気汚染	農業	建物から農薬を含む白い水が用水に流れている。穀物由来の粉じんも飛散している。
3	R5.8.29	白山市	大気汚染	建設業	解体現場の粉じんが飛散している。

4 水道・飲料水

表6 飲料水検査件数 (令和5年度末)

区分	検査件数	不適件数	不適率(%)
26項目試験	0	-	-
一部項目試験	7	0	0.0
その他(単項目の依頼)	0	-	-
計	7	0	0.0

※検査は保健環境センターで実施。保健所は検体の受付のみ実施。

表7 水道施設設置状況

(令和5年度末)

	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町	備考
水道用水供給施設	1 (国認可)	-	-	-	-	水道により、水道事業者に対してその用水を供給する事業
上水道	1 (国認可)	1 (国認可)	1	1	1	水道事業のうち、計画給水人口が5,000人を超える水道によるもの(計画給水人口が50,000人を超えるものは国認可となる。)
簡易水道	58	-	-	3	-	水道事業のうち、計画給水人口が100人を超え5,000人以下である水道によるもの
専用水道	15	6	-	-	1	寄宿舍、社宅、療養所等特定の人に居住に必要な水(自己水源)を供給する自家用水道で、居住人口101人以上のもの、あるいは居住人口100人以下で1日最大供給量が20m ³ を超えるもの等
簡易専用水道	50	54	9	27	17	市町の水道事業体から供給される水のみを水源とする飲料水の供給施設で、受水槽等の有効容量が10m ³ を超えるもの
計	125	61	10	31	19	

表8 水道普及率

	石川県	管内計	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町
令和4年度	98.9	97.5	94.8	99.9	99.2	99.2	98.6
令和3年度	98.9	97.6	95.2	99.9	99.2	99.2	98.5
令和2年度	98.6	97.0	93.9	99.9	99.2	98.9	98.5

出典：石川県生活環境部 水道業務統計

表9 下水道等普及率

	石川県	管内計	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町
令和4年度	95.2	99.6	99.8	99.6	99.9	98.8	99.9
令和3年度	95.0	99.6	99.7	99.7	99.9	98.8	99.9
令和2年度	94.7	99.1	99.7	97.8	99.9	97.8	99.9

出典：石川県土木部 汚水処理施設整備状況(普及率)

第 3 章 保 健

第1節 母子保健

1 健やか妊娠育児支援強化事業

多胎妊娠や若年妊娠等のハイリスク妊娠に対して、市町及び医療機関、保健福祉センターが連携し、妊娠の早期から出産後の育児に至る経過を支援することにより、保護者の育児不安の軽減と子どもの健やかな成長を促すことを目的とする。

表1-1 ハイリスク妊産婦保健医療連携事業 紹介経路別妊娠週数 (令和5年度) (件)

紹介経路	20週未満	20～23週	24～27週	28～31週	32～35週	36週～	産婦	計
市 町	12	0	0	0	0	0	0	12
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
医療機関	24	10	7	11	14	15	332	413
計	36	10	7	11	14	15	332	425

表1-2 ハイリスク妊産婦保健医療連携事業 リスク要因別件数(複数計上あり) (令和5年度) (件)

リスク要因		妊婦	産婦	計
多胎	双子	21	16	37
	三つ子以上	0	0	0
若年	15歳以下	0	0	0
	15～19歳	3	1	4
高齢	35歳以上	2	4	6
	40歳以上	1	5	6
未婚		16	14	30
母の身体的疾病		12	6	18
母の精神的疾病		20	46	66
産婦一般健診でEPDS高得点			129	129
その他(育児不安等)		51	184	235
計		126	405	531

表1-3 未熟児等母乳哺育支援事業実施数 リスク要因別 (令和5年度)

リスク要因	実人員(人)	実施回数(回)
未熟児	7	8
多胎児	8	9
ハイリスク産婦	16	27
その他	23	40
計	54	84

表1-4 多胎妊婦支援教室

(令和5年度)

事業名	日時及び会場	対象	内容	参加者数
二人っ子・三人っ子のママのつどい	第1回：令和5年5月20日(土) 第2回：令和5年11月25日(土) おやこの広場あさがお (ハイブリッド開催)	管内在住の 多胎妊婦	講話 「出産に向けての準備や心がまえについて」 講師；NPO法人多胎ネット すみれ助産院 山岸和美 助産師 交流会 先輩家族との交流、妊婦体験 や育児体験 育児支援の情報提供	妊婦 5名 家族 5名 先輩家族 4名 スタッフ 9名

2 母親のメンタルヘルス支援事業

母親の育児不安や産後うつ病等の状況を早期に捉えて、市町及び医療機関、保健福祉センターが連携により支援するとともに、妊産婦の心のケアが実施できる体制を整備し、親と子の健やかな成長を促すことを目的とする。

表2-1 要支援者の把握経路及び支援状況

(令和5年度) (人)

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町	石川中央保健福祉センター
要支援対象者数	367	19	64	40	9	7	228
支援実人数	367	19	64	40	9	7	228
市町・保健福祉センターのみでの支援	365	18	64	40	9	7	227
他機関に紹介	2	1	0	0	0	0	1

表2-2 母子保健支援事例検討会開催状況(市町主催のうち、当所参加回数)

(令和5年度) (回)

	管内	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
開催回数	50	4	18	10	8	10

※個別事例検討会を含む

3 相談・訪問指導

表3 対象別相談訪問指導状況

(令和5年度) (人)

区分	妊産婦		新生児 (未熟児除く)		未熟児		乳児 (新生児・未熟児除く)		幼児		その他		計			
	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延		
石川中央	相談	来所	187	249	11	11	0	0	104	146	1	1	1	1	304	408
		電話	425	1,068	51	94	17	18	169	322	5	16	5	19	672	1,537
	訪問指導	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	

4 講演会・連絡会等

講演会や連絡会等を開催することによって、管内の連携体制の構築を図ることを目的とする。

表4 連絡会・検討会

(令和5年度)

事業内容	実施月日 開催場所	参集者	会議内容等	参加人数
管内母子保健 担当者連絡会	令和5年9月8日(金) 9:30~12:00 県リハビリテーション センター	管内市町 母子保健担当者	第1部「こども家庭センターの設置に向けた取り組み状況と課題について」 ・取り組み紹介 「加賀市子育て応援ステーションにおける児童相談と母子保健の連携体制について」 第2部「市町における母子保健事業に関する情報交換」	15名
母子精神保健 事例検討会	令和5年7月14日(金) 9:30~11:30 かほく市役所	ケース支援者	事例検討会 「精神障害があり金銭管理が困難であり、幼児の養育が困難な事例」	16名

5 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業・相談状況等

1) 相互交流支援事業

小児慢性特定疾病児童等の保護者を対象に、保護者同士が相互交流する機会を提供する。同じ立場にある保護者同士が交流をはかることにより、互いに共感し合い、励まし合い、学び合うことで、日常生活や子育て上の悩み、将来への不安の軽減につなげることを目的とする。

表5-1 相互交流支援事業（保護者交流会）の状況

(令和5年度)

実施月日	会場(対象地区)	内容	参加人数
令和5年11月2日(木)	健康センター松任 (当所管内)	小児慢性特定疾病の子どもを持つ保護者交流会	10名

2) 講演会、研修会等開催事業

小児慢性特定疾病児童等の保護者や学校教諭等を対象に研修を実施し、小児慢性特定疾病児童等の自立支援に対する理解促進を図る。

表5-2 講演会、研修会等開催事業の状況 (令和5年度)

事業内容	実施月日 開催場所	参集者	会議内容等	参加人数
石川中央圏域医療的ケア児支援連絡会	令和5年8月23日(水) (県庁1405会議室)	管内市町障害福祉、母子保健等の関係各課	講義 「園での医療的ケア児実践事例紹介」 講師 みかわこども園 病院保育室長 山本 香織 氏 アドバイザー いしかわ医療的ケア児支援センター “このこの” センター長 中本 富美 氏 情報交換、グループディスカッション	34名

2) 相談支援事業

小児慢性特定疾病児童とその家族のニーズに対応し、情報提供や助言及び相談者同士の交流機会の確保等、必要な支援を行う。

表5-3 相談支援事業の状況 (令和5年度) (件)

相談方法の種別		電話	来所※	訪問	その他
相談件数	実		213	0	0
	延	66	245	0	0

(※申請関係を含む)

表5-4 相談支援事業(個別療養相談会)の状況

実施月日	会場(対象地区)	内容	参加人数
令和5年10月19日 (木)	石川中央保健福祉センター (当所管内)	小児慢性特定疾患・医療的ケア児の家族、在宅療養中の神経難病患者及び家族を対象に個別相談を開催 助言者 独立病院法人国立病院機構医王病院 主任医療社会事業専門職 中本 富美氏	3名

第2節 感染症

1 結核予防

(1) 新登録状況

表1 新登録状況（市町別・年齢別）

（令和5年）（人）

	総数	活動性結核					罹患率 (人口10万 対)	潜在性 結核 感染症 (別掲)	
		肺結核活動性			肺外 結核 活動性				
		総数	喀痰塗抹 陽性	その他の 結核菌 陽性		菌陰性・ その他			
管内計	14	10	4	5	1	4	5.3	2	
市町別	かほく市	2	1	0	1	0	1	5.7	0
	白山市	8	7	2	4	1	1	7.3	1
	野々市市	1	0	0	0	0	1	1.7	1
	津幡町	1	0	0	0	0	1	2.7	0
	内灘町	2	2	2	0	0	0	7.7	0
年齢別	29歳以下	2	2	0	1	1	0	2.6	0
	30～39歳	1	0	0	0	0	1	3.5	1
	40～49歳	0	0	0	0	0	0	0.0	0
	50～59歳	0	0	0	0	0	0	0.0	0
	60～69歳	0	0	0	0	0	0	0.0	1
	70～79歳	3	2	2	0	0	1	9.1	0
	80歳以上	8	6	2	4	0	2	36.1	0

結核登録者情報調査年報

(2) 治療状況

表2 肺結核塗沫陽性者初回治療コホート

(%)

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
治療成功割合	81.8	75.0	78.6	77.8	70.0	70.4	40.0	57.1
治療失敗脱落中断割合	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
死亡割合	18.2	25.0	10.7	16.7	20.0	22.2	40.0	42.9
情報不明割合	0.0	0.0	3.6	5.6	10.0	7.4	20.0	0.0

※情報不明には、転出などでコホート結果が不明となった者を含む。

結核登録者情報調査年報

(3) 定期健康診断実施状況

表3-1 定期健康診断状況

(令和5年度) (人)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	検査内容			患者 発見数	発病の 恐れのある者
				ツ反	間接撮影	直接撮影		
事業主	11,335	10,872	95.9		2,618	8,254	0	0
学校長	5,769	5,603	97.1		1,730	3,873	0	0
施設長	1,771	1,707	96.4		732	975	0	0
市町長	70,095	12,982	18.5		1,570	11,412	0	0
合計	88,970	31,164	35.0	-	6,650	24,514	0	0

表3-2 定期健康診断(一般住民検診)状況(市町別)

(令和5年度) (人)

区分	対象者	受診者	受診率 (%)	患者発見数	発病の恐れのある者	
管内	70,095	12,982	18.5	0	0	
うち、80歳以上	23,102	3,739	16.2	0	0	
市町別	かほく市	9,840	2,656	27.0	0	0
	うち、80歳以上	3,535	1,475	41.7	0	0
	白山市	33,537	2,371	7.1	0	0
	うち、80歳以上	10,987	387	3.5	0	0
	野々市市	9,566	3,645	38.1	0	0
	うち、80歳以上	3,075	1,054	34.3	0	0
	津幡町	9,427	2,113	22.4	0	0
うち、80歳以上	2,898	161	5.6	0	0	
内灘町	7,725	2,197	28.4	0	0	
	うち、80歳以上	2,607	662	25.4	0	0

(4) 接触者健診

表4 接触者健診

(令和5年度) (人)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	保健所実施分			医療機関委託				その他実施分	患者	潜在性結核感染症	経過観察		
				延(実)	検査内容内訳			延(実)	検査内容内訳							
					IGRA	間接撮影	直接撮影		ツ反	IGRA					間接撮影	直接撮影
患者家族	19	19	100.0	19 (15)	19			0 0	0	0	0	0	0	1	0	
その他	154	154	100.0	89 (86)	89	0	0	20 (12)	1	3	0	18	45	1	0	1
合計	173	173	100.0	108 (101)	108	0	0	20 (12)	1	3	0	18	45	1	1	1

その他：集団バス

(5) 管理検診

表5 管理検診

(令和5年度) (人)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	受診機関			要医療者数	要医療率 (%)	再発の恐れのある者
				保健所	委託医療機関	その他			
総数	31	30	96.8	0	24	6	0	0.0	0

(6) 結核対策特別促進事業

表6 結核対策特別促進事業内容一覧

(令和5年度)

事業名	事業の目的	実施日時	対象	内容
医師研修会	診断治療にあたる医師に対し、最近の結核医療についての知識の普及を図り、適切な結核医療を推進する。	令和5年11月15日 (水) 19:00～21:00	石川中央医療圏医療機関関係者等	報告：管内及び金沢市の結核の現状について 講義：「結核の診断と治療～最近の話題とこれからの結核対策～」 講師：国立病院機構近畿中央呼吸器センター 臨床研究センター感染症研究部長 露口 一成 医師
普及啓発事業	結核患者発生及び接触者健診の対象者が所属する高齢者施設又は事業所に出向き、結核に対する正しい知識を普及し、施設での結核対策の向上を図る。	令和5年6月2日 (金) 令和5年6月21日 (水) 令和5年6月23日 (金) 令和5年11月30日 (木) 令和5年12月20日 (水) 令和6年2月20日 (火) 令和6年3月11日 (月)	結核患者発生及び接触者健診の対象者が所属する高齢者施設又は事業所	知っておきたい結核のこと ～結核の動向、結核の特徴、結核の早期発見、結核の治療と患者への対応、結核の接触者健診、早期発見のために管理者にお願いしたいこと～

2 感染症予防

保健所では、医師の届出に基づき、感染源等の調査や二次感染予防のための指導をしている。また、地域での研修会や健康教育を通して、関係機関が感染症について知識を持ち、感染症予防及び感染症発生時に適切な対応ができるよう支援している。

(1) 感染症発生状況（一類・二類・三類・四類・五類：全数把握）

表1 一類・二類・三類感染症の発生状況（年次別発生件数） (人)

疾患別		年											
		26	27	28	29	30	令和元	令和2	令和3	令和4	令和5		
一類感染症	1	エボラ出血熱											
	2	クリミア・コンゴ出血熱											
	3	痘そ											
	4	南米出血熱											
	5	ペスト											
	6	マールブルグ病											
	7	ラッサ熱											
二類感染症	1	急性灰白髄炎											
	2	結核	37	29	25	27	39	24	36	26	17	16	
	3	ジフテリア											
	4	重症急性呼吸器症候群											
	5	中東呼吸器症候群											
	6	鳥インフルエンザ(H5N1)											
	7	鳥インフルエンザ(H7N9)											
三類感染症	1	コレラ											
	2	細菌性赤痢				1		1	1			1	
	3	腸管出血性大腸菌感染症	4	5	6	7	8	4	5	9	13	12	
	4	腸チフス											
	5	パラチフス											

表2 四類・五類感染症（全数把握）の発生状況（石川中央管内・年次推移）

（人）

疾患別		年	26	27	28	29	30	令和元	令和2	令和3	令和4	令和5	
四 類 感 染 症	1	E型肝炎		2	2	2	2	1		1	2	1	
	2	ウエストナイル熱											
	3	A型肝炎				1		1					
	4	エキノкокクス症											
	5	黄熱											
	6	オウム病											
	7	オムスク出血熱											
	8	回帰熱											
	9	キャサヌル森林病											
	10	Q熱											
	11	狂犬病											
	12	コクシジオイデス症											
	13	エムポックス											
	14	ジカウイルス感染症											
	15	重症熱性血小板減少症候群											
	16	腎症候性出血熱											
	17	西部ウマ脳炎											
	18	ダニ媒介脳炎											
	19	炭疽											
	20	チクングニア熱							1				
	21	つつが虫病									1		
	22	デング熱					1						
	23	東部ウマ脳炎											
	24	鳥インフルエンザ											
	25	ニパウイルス感染症											
	26	日本紅斑熱									1		1
	27	日本脳炎											
	28	ハンタウイルス肺症候群											
	29	Bウイルス病											
	30	鼻疽											
	31	ブルセラ症							1				
	32	ベネズエラウマ脳炎											
	33	ヘンドラウイルス感染症											
	34	発しんチフス											
	35	ボツリヌス症											
	36	マラリア											
	37	野兔病											
	38	ライム病											
	39	リッサウイルス感染症											
	40	リフトバレー熱											
	41	類鼻疽											
	42	レジオネラ症	5	4	5	6	6	4	6	6	9	3	
	43	レプトスピラ症											
	44	ロッキー山紅斑熱											

* ジカウイルス感染症は平成28年2月15日より四類感染症に追加

疾患別		年											
		26	27	28	29	30	令和元	令和2	令和3	令和4	令和5		
五 類 感 染 症	1	ア メ ー バ 赤 痢	3	1	1	2	1		1	1	1		
	2	ウ イ ル ス 性 肝 炎	1								1	1	
	3	カ ル バ ペ ネ ム 耐 性 腸 内 細 菌 目 細 菌 感 染 症	1	1	3	1		1		1	1	1	
	4	急 性 弛 緩 性 麻 痺											1
	5	急 性 脳 炎		1		1	1						
	6	ク リ プ ト ス ポ リ ジ ウ ム 症											
	7	ク ロ イ ツ フ ェ ル ト ・ ヤ コ ブ 病					1						
	8	劇 症 型 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 感 染 症		1	1			1		2			
	9	後 天 性 免 疫 不 全 症 候 群			1	1				2			
	10	ジ ア ル ジ ア 症	1										
	11	侵 襲 性 イ ン フ ル エ ン ザ 菌 感 染 症		1	1	1		2			1	3	
	12	侵 感 性 髄 膜 炎 菌 症											
	13	侵 襲 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	3	4	4	3	5	8	2	5	1	1	
	14	水 痘 (入 院 例 に 限 る)		3	1	1	1		1		1		
	15	先 天 性 風 し ん 症 候 群											
	16	梅 毒	2	4	1	4	4	1	6	9	9	16	
	17	播 種 性 ク リ プ ト コ ク ス 症						1			1		
	18	破 傷 風						1	1				
	19	バ ン コ マ イ シ ン 耐 性 黄 色 ブ ド ウ 球 菌 感 染 症											
	20	バ ン コ マ イ シ ン 耐 性 腸 球 菌 感 染 症											
	21	百 日 咳					3	11	6	1	1	3	
	22	風 し ん					2	3					
	23	麻 し ん				1							
	24	薬 剤 耐 性 ア シ ネ ト バ ク タ ー 感 染 症											
新 型 イ ン フ ル エ ン ザ 等 感 染 症	新 感 染	新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症							276	1,483	58,380	10,484 (R5.5.7 まで)	

- * 侵襲性インフルエンザ菌感染症、侵襲性肺炎球菌感染症は平成 25 年 4 月より全数把握疾患に変更
- * カルバペネム耐性腸内細菌感染症、水痘（入院例）、播種性クリプトコックス症、薬剤耐性アシネトバクター感染症は平成 26 年 9 月 19 日より全数把握疾患に変更
- * 百日咳は平成 30 年 1 月 1 日より定点把握疾患から全数把握疾患に変更
- * 急性弛緩性麻痺は平成 30 年 5 月 1 日より全数把握疾患に変更
- * 新型コロナウイルス感染症は令和 2 年 2 月 1 日より指定感染症に指定し、令和 3 年 2 月 13 日より新型インフルエンザ等感染症に変更
- * 令和 4 年 9 月 27 日以降の新型コロナウイルス感染症の患者数は、管内医療機関からの報告患者数となっている。
- * 新型コロナウイルス感染症は令和 5 年 5 月 8 日より定点把握疾患に変更

(2) 感染症発生状況 (五類 定点把握)

表3 小児科・内科・眼科疾患 (週報)

(令和5年)(人)

感染症	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
インフルエンザ	管内	554	1,938	730	116	34	9	13	32	73	225	819	1,538	6,081
	県内	2,044	7,584	4,063	503	70	24	70	115	384	988	3,420	6,705	25,970
COVID-19	管内	0	0	0	0	142	327	653	783	925	352	144	261	3,587
	県内	0	0	0	0	574	1,567	3,145	4,672	3,879	1,510	525	1,005	16,877
RSウイルス感染症	管内	2	2	14	29	40	82	48	35	16	3	0	0	271
	県内	31	115	70	73	202	324	295	184	53	27	1	1	1,376
咽頭結膜熱	管内	1	0	9	8	11	14	8	3	5	87	133	136	415
	県内	21	13	33	28	46	80	31	24	41	230	420	692	1,659
A群溶血性 レン球菌咽頭炎	管内	4	1	9	13	39	24	12	14	21	40	92	99	368
	県内	23	25	53	51	88	130	56	68	136	266	542	808	2,246
感染性胃腸炎	管内	237	293	272	271	283	204	134	123	123	165	116	228	2,449
	県内	1,127	1,228	911	1,319	1,252	916	580	556	548	702	624	1,137	10,900
水痘	管内	1	8	8	3	0	7	1	4	1	2	1	2	38
	県内	9	12	12	7	9	13	20	8	6	11	10	25	142
手足口病	管内	6	0	3	3	22	6	26	38	53	48	46	27	278
	県内	33	18	15	22	70	81	226	196	198	116	103	77	1,155
伝染性紅斑	管内	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	1	6
	県内	1	0	0	0	1	5	0	0	3	3	4	5	22
突発性発しん	管内	13	11	15	11	23	25	9	9	11	14	15	9	165
	県内	30	24	28	30	52	51	35	28	29	27	35	22	391
ヘルパンギーナ	管内	2	0	0	2	20	90	105	39	16	10	1	1	286
	県内	2	3	0	28	246	565	543	190	98	32	7	5	1,719
流行性耳下腺炎	管内	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	県内	2	1	4	3	7	16	4	5	3	3	1	1	50
急性出血性結膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	3
	県内	0	0	1	0	0	0	4	0	0	3	1	4	13
流行性角結膜炎	管内	10	10	5	3	7	10	3	12	7	17	9	37	130
	県内	13	13	7	7	11	21	8	16	15	44	33	123	311
細菌性髄膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2
無菌性髄膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	1	1	2	2	0	0	1	0	2	0	9
マイコプラズマ肺炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	1	3	0	3	1	1	0	1	2	0	0	4	16
クラミジア肺炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2

表4 S T D 疾患・薬剤耐性菌感染症（月報）

（令和5年）（人）

感染症	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
性器クラミジア感染症	管内	2	3	4	5	5	4	3	6	4	5	6	5	52
	県内	32	31	39	44	47	45	57	56	42	39	55	39	526
性器ヘルペスウイルス感染症	管内	0	1	0	1	2	0	0	1	1	0	1	0	7
	県内	6	10	11	11	14	11	7	10	6	11	13	9	119
尖形コンジローム	管内	0	1	0	0	1	0	1	2	1	0	1	1	8
	県内	8	5	6	6	11	10	11	8	11	10	10	11	107
淋菌感染症	管内	1	2	2	2	1	2	2	3	3	1	2	2	23
	県内	8	12	11	10	11	6	15	10	18	11	12	11	135
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	管内	4	2	5	3	1	2	2	9	2	2	2	1	35
	県内	10	16	13	12	11	10	16	19	13	15	9	13	157
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
薬剤耐性緑膿菌感染症	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(3) 感染症予防相談・訪問指導

表5 感染症予防相談・訪問指導状況

(令和5年度)(人)

区分	1類感染症		2類感染症		3類感染症		4類感染症		5類感染症		その他		新型コロナウイルス感染症(R5.5.7まで)		計		
	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員									
相談	来所	0	0	55	62	11	32	0	0	549	943	0	0	0	0	615	1,037
	電話		0		514		264		41		712		27		1,568		3,126
訪問指導	0	0	17	34	17	40	5	8	7	9	0	0	1	1	47	92	

* 新型コロナウイルス感染症は令和5年5月8日より定点把握疾患に変更された

(4) 感染症検査

表6 感染症検査実施状況(検便)

(令和5年度)(件)

区分		患者・患者との接触者	食品取扱従事者	給食施設従事者	水道給水従事者	その他	計
検査件数	依頼	0	0	0	0	0	0
	行政	68	0	0	0	0	68
陽性件数		0	0	0	0	0	0

※感染症発生届出・感染症集団発生報告を受けて実施した検査件数

(5) 感染症予防研修会

表7 感染症予防研修会の実施状況

(令和5年度)

実施日時・開催場所	内 容	参集者	参加人数
令和5年10月2日(月) 13:30~16:00 所内(オンライン)	1) 「感染症集団発生時の情報把握と報告について」 健康推進課職員 2) 「高齢者施設での結核対策」 健康推進課職員 3) 「冬季に流行する疾患の感染防止対策」 ・新型コロナウイルス感染症・ノロウイルス・インフルエンザ対策について 公立つるぎ病院 感染管理認定看護師	高齢者福祉施設職員 市町担当者	75名
令和5年10月16日(月) 13:30~16:00 所内(オンライン)	1) 「感染症集団発生時の情報把握と報告について」 健康推進課職員 2) 「麻しん・風しんの予防について」 健康推進課職員 3) 「冬季に流行する疾患の感染防止対策」 ・新型コロナウイルス感染症・ノロウイルス・インフルエンザ対策について 公立つるぎ病院 感染管理認定看護師	保育所・幼稚園職員 障害関連施設職員 市町担当者	74名

(6) 感染予防のための施設巡回指導

表8 施設巡回指導の実施状況

(令和5年度)

実施日	施設数
認可外保育所	4ヶ所

※公立保育所は最低基準検査、法人保育所は指導監査と併せて感染症予防の指導を実施

(7) 感染症に関する健康教育

表9 健康教育の実施状況

(令和5年度)

日時・会場	対象	内容	参加人数
令和5年5月27日 10時～11時 井口町公民館	白山市高齢者ふれあいサロン会員	講義：感染症対策について 手洗いについて	18名
令和5年6月21日 13時30分～15時45分 千代野苑	施設職員	講義：新型コロナウイルス感染症（R5.5.8以降の対応）・結核対策について	24名
令和5年6月30日 13時30分～15時30分 はぎの郷	施設職員	講義：新型コロナウイルス感染症（R5.5.8以降の対応）・結核対策について	12名
令和5年7月28日 13時30分～15時30分 住まいるハウス新庄	施設職員	講義：新型コロナウイルス感染症（R5.5.8以降の対応）・結核対策について	12名
令和5年8月4日 19時～20時30分 白山市美川文化会館	医療機関・サービス事業所職員、介護支援専門員	講義：新型コロナウイルス感染症（R5.5.8以降の対応）・結核対策について	33名
令和5年9月15日 13時30分～16時 みずほガーデン	施設職員	講義：新型コロナウイルス感染症（R5.5.8以降の対応）・結核対策について	2名
令和5年9月21日 13時30分～16時 美杉の郷	施設職員	講義：新型コロナウイルス感染症（R5.5.8以降の対応）・結核対策について	6名
令和5年10月13日 13時30分～15時30分 はばたき	施設職員	講義：新型コロナウイルス感染症（R5.5.8以降の対応）・結核対策について	7名
令和5年11月8日 13時30分～15時30分 こみけあ陽羽里	施設職員	講義：新型コロナウイルス感染症（R5.5.8以降の対応）・結核対策について	10名
令和5年11月20日 13時30分～16時 グループホームあんのん	施設職員	講義：新型コロナウイルス感染症（R5.5.8以降の対応）・結核対策について	30名
令和5年12月8日 17時00分～17時10分 FMかほく 電話出演	ラジオリスナー	インフルエンザ、咽頭結膜熱の予防について	
令和5年12月20日 10時15分～11時15分 FM-N1	ラジオリスナー	インフルエンザ、咽頭結膜熱、新型コロナウイルスの予防について	

(8) 所内訓練

表 10 所内訓練の実施状況

(令和5年度)

日時・会場	対象	研修内容	参加人数
令和5年12月7日 13時30分～15時30分 石川中央保健福祉センター	石川中央保健福祉センター職員	搬送車の養生、防護服の着脱、患者搬送について	17名

3 エイズ・性感染症予防

(1) エイズ相談・検査

表1 エイズ相談・検査実施状況

(件)

区分 年度	地域別	相談受付件数			相談内容(再掲)		検査(再掲)	相談方法(再掲)	
		男	女	計	相談のみ	検査依頼	迅速検査	来所	電話
平成30年度	石川中央	138	55	193	4	189	153	189	4
	河北地域センター	23	6	29	16	13		16	13
令和元年度	石川中央	135	55	190	8	182	154	182	8
	河北地域センター	10	3	13	1	12		12	1
令和2年度	石川中央	47	32	80※	11	69	64	69	11
	河北地域センター	5	0	5	1	4		4	1
令和3年度	石川中央	81	43	124	3	121	105	121	3
	河北地域センター	1	3	4	0	4		4	0
令和4年度	石川中央	144	64	208	1	207	176	207	1
	河北地域センター	11	6	17	0	17		17	0
令和5年度	石川中央	151	62	213	2	211	165	211	2
	河北地域センター	6	6	12	0	12		12	0

※性別不明1を含む

(2) 性感染症相談

表2 性感染症相談状況

(件)

区分 年度	地域別	相談件数			検査受付件数(再掲)			相談方法(再掲)		
		男	女	計	男	女	計	来所	電話・メール	計
平成30年度	石川中央	127	49	176	124	49	173	173	3	176
	河北地域センター	20	6	26	10	3	13	13	13	26
令和元年度	石川中央	124	54	178	117	51	168	168	10	178
	河北地域センター	9	4	13	8	4	12	12	1	13
令和2年度	石川中央	39	36	75	34	25	59	59	16	75
	河北地域センター	4	4	8	3	4	7	7	1	8
令和3年度	石川中央	70	38	108	67	38	105	105	3	108
	河北地域センター	1	2	3	1	2	3	3	0	3
令和4年度	石川中央	142	64	206	140	63	203	203	3	206
	河北地域センター	11	6	17	11	6	17	17	0	17
令和5年度	石川中央	149	56	205	145	55	200	200	5	205
	河北地域センター	7	7	14	7	7	14	14	0	14

(3) エイズ・性感染症予防に関する普及啓発

ア 講演会

目 的：管内の高校・高等専門学校等において、生と性の健康について考える機会を提供し、エイズや性感染症に関する正しい知識と予防法を啓発するとともに命の大切さを学ぶ

日 時：令和6年2月27日(火)14：20～16：10

場 所：石川県立松任高等学校

対象者：2年生 62名

講 師：助産師 川島 真希 氏

内 容：生と性の学習会

「大切なあなたのことを話そう」

イ 普及啓発・広報

①「H I V検査普及週間（6月1日～7日）」のP R

内 容：所内にポスター掲示
ホームページに掲載

②ラジオ（FMかほく、FM-N1）での広報

内 容：エイズ予防について

③「世界エイズデー（12月1日）」のP R

内 容：世界エイズデー及びエイズ・性感染症相談検査の普及啓発
所内にポスター掲示
ホームページに掲載
ポケットティッシュの配布（管内大学5校、自動車学校2校）

④成人式でのチラシの配布

内 容：保健所のエイズ検査のP R 等

4 ウイルス肝炎対策

(1) ウイルス肝炎相談・検査

肝炎ウイルス検査は、40歳以上の者を対象に平成14年度から実施しており、平成15年度からは、40歳未満の者に対し有料検査が追加されていたが、平成19年12月からは、40歳未満の者に対しても無料で検査を実施している。

表1 ウイルス肝炎相談・検査実施状況（保健福祉センター実施分）（件）

年度	区分 地域別	相談件数	血液検査受付件数		
			男	女	計
平成30年度	石川中央	105	67	25	92
	河北地域センター	22	8	4	12
令和元年度	石川中央	99	64	30	94
	河北地域センター	8	7	1	8
令和2年度	石川中央	40	22	14	36
	河北地域センター	3	3	0	3
令和3年度	石川中央	74	43	31	74
	河北地域センター	2	1	1	2
令和4年度	石川中央	147	101	46	147
	河北地域センター	16	11	5	16
令和5年度	石川中央	143	99	43	142
	河北地域センター	11	5	6	11

(2) 石川県緊急肝炎ウイルス検査事業

平成20年4月より、県民の肝炎ウイルス検査の受診機会を拡大し、肝炎の早期発見、治療の推進を図る事を目的として、石川県緊急肝炎ウイルス検査事業が始まり、医療機関においても無料で検査を実施できるようになった。

検査の対象者は、県内（金沢市を除く）に居住する20歳以上の希望者で、過去に肝炎ウイルス検査を受けた事がなく、健康増進法その他の法令に基づく事業において肝炎ウイルス検査の受診の機会がなかった者である。平成29年度より、職場の健康診断と同時に実施した場合も対象となった。

表2 ウイルス肝炎検査実施状況（医療機関委託分）（件）

区分 年度	受検者数	陽性者数	
		B型肝炎	C型肝炎
平成30年度	360	3	1
令和元年度	269	2	0
令和2年度	256	0	5
令和3年度	209	2	1
令和4年度	181	2	2
令和5年度	221	1	1

（3）研修会

表3 肝炎ウイルス感染者等支援事業（肝炎に関する講演会）

（令和5年度）

日時・会場	対象	研修内容	参加状況
令和5年10月20日（金） 14:00～16:00 石川県庁	<ul style="list-style-type: none"> ・肝炎ウイルス感染者 ・感染者の家族等 ・管内市町肝炎対策担当者 ・保健所職員 等 	講演 「B型肝炎、C型肝炎の最新の治療」 講師：金沢大学保健管理センター 助教 島上 哲朗 先生 個別相談会	3名 （個別相談会 1名）

5 集団かぜ発生状況

当保健所管内における集団かぜの初発は、令和5年9月5日報告の白山市立松任小学校で、終息は令和6年3月13日報告の野々市市立布水中学校であった。

表1 集団かぜ発生状況（令和5年度 集団かぜ発生状況報告要領）

	市郡別	施設数	発生施設	初発時の措置状況			
				休校	学年閉鎖	学級閉鎖	授業打切
幼稚園	白山市	5	1	—	1	—	—
	野々市市	1	—	—	—	—	—
	かほく市	0	—	—	—	—	—
	津幡町	1	—	—	—	—	—
	内灘町	0	—	—	—	—	—
小学校	白山市	19	9	—	6(4)	4(2)	5
	野々市市	5	5	—	2(2)	4(3)	4
	かほく市	6	4	—	1(1)	3(3)	4
	津幡町	9	7	1(1)	3(3)	5(4)	6
	内灘町	7	5	—	1(1)	4(4)	5
中学校	白山市	9	2	—	1(1)	1	1
	野々市市	2	2	—	—	2(2)	2
	かほく市	3	2	—	—	2(2)	2
	津幡町	2	—	—	—	—	—
	内灘町	2	1	—	—	1(1)	1
高等学校	白山市	4	2	—	1(1)	1	1
	野々市市	1	1	—	—	1(1)	1
	かほく市	0	—	—	—	—	—
	津幡町	1	1	—	1(1)	1(1)	1
	内灘町	1	1	—	1	—	—
合計		78	43	1	18	29	33

*（）内は規模の大きい措置に移行した数。

表2 インフルエンザによる死亡数（死亡率 人口10万対）

年	全 国	石 川 県	管 内
H25	1, 514 (1. 2)	17 (1. 5)	0 (0. 0)
H26	1, 130 (0. 9)	7 (0. 6)	0 (0. 0)
H27	2, 261 (1. 8)	15 (1. 3)	1 (0. 4)
H28	1, 463 (1. 2)	10 (0. 7)	4 (1. 5)
H29	2, 569 (2. 1)	20 (1. 8)	3 (1. 1)
H30	3, 325 (2. 7)	20 (1. 8)	5 (1. 9)
R元	3, 575 (2. 9)	20 (1. 8)	2 (0. 8)
R2	956 (0. 8)	5 (0. 4)	2 (0. 8)
R3	22 (0. 0)	0 (0. 0)	0 (0. 0)
R4	24 (0. 0)	0 (0. 0)	0 (0. 0)

*資料：厚生労働省「人口動態総覧」

第3節 精神保健福祉

1 精神障害者受療状況

表1-1 精神障害者受療状況（精神入院）

（令和5年度）（人）

		措置入院		医療保護入院					入院計	
		管内	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町	管内計	
総数		8	595	99	245	102	97	52	603	
症状性を含む器質性精神障害	(F0)	0	263	54	98	41	49	21	263	
精神作用物質使用による精神及び行動の障害	(F1)	1	19	0	11	5	3	0	20	
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	(F2)	1	121	17	58	18	19	9	122	
気分（感情）障害	(F3)	4	126	21	52	27	12	14	130	
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	(F4)	1	27	4	10	6	4	3	28	
生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	(F5)	0	9	0	5	1	2	1	9	
成人の人格及び行動の障害	(F6)	1	0	0	0	0	0	0	1	
知的障害（精神遅滞）	(F7)	0	9	2	4	0	0	3	9	
心理的発達の障害	(F8)	0	12	1	5	2	4	0	12	
小児（児童）期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害	(F9)	0	9	0	2	2	4	1	9	
詳細不明の精神障害	(F99)	0	0	0	0	0	0	0	0	
神経梅毒、進行麻痺	(A52)	0	0	0	0	0	0	0	0	
てんかん	(G40)	0	0	0	0	0	0	0	0	

表1-2 自立支援医療受給者証交付状況（精神通院）

（令和5年度）（件）

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町	不承認
受給者数	4,166	625	1,684	886	547	423	1

2 精神障害者保健福祉手帳交付状況

表2 精神障害者保健福祉手帳交付状況

（令和5年度）（件）

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
計	1,466	176	669	299	180	142
1級	61	6	27	9	9	10
2級	1,221	151	552	245	155	118
3級	184	19	90	45	16	14

- ※ 1級：精神障害であって、日常生活の用を弁ずることを不能ならしめる程度のもの
 2級：精神障害であって、日常生活が著しい制限を受けるか、又は日常生活に著しい制限を加えることを必要とする程度のもの
 3級：精神障害であって、日常生活若しくは社会生活が制限を受けるか、又は日常生活若しくは社会生活に制限を加えることを必要とする程度のもの

有効期間は2年間であり、令和5年4月1日～令和6年3月末までに交付を受けた者の総数を記載。

3 精神保健福祉相談及び訪問指導 *住所地別で計上（河北郡市…かほく市、内灘町、津幡町）

表3-1 精神保健福祉相談件数 (令和5年度) (件)

	計		白山野々市地区		河北郡市		管外・住所不明	
	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数
電話相談		1,525		774		283		468
来所相談	75	124	53	95	16	22	6	7
訪問指導	82	293	59	208	17	71	6	14
計	157	1,942	112	1,077	33	376	12	489

表3-2 精神保健福祉相談件数の年齢別(延件数) (令和5年度) (件)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外・住所不明		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
0～9歳	2	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0
10～19歳	65	13	21	57	10	19	6	3	2	2	0	0
20～29歳	143	15	38	81	9	25	57	6	8	5	0	5
30～39歳	208	22	63	130	21	44	64	1	17	14	0	2
40～49歳	240	24	59	176	18	41	44	4	16	20	2	2
50～59歳	229	28	54	109	23	35	71	4	16	49	1	3
60～69歳	134	10	16	111	9	14	6	1	0	17	0	2
70歳～	99	6	40	71	3	28	27	1	12	1	2	0
不明	405	6	2	39	2	2	7	2	0	359	2	0
計	1,525	124	293	774	95	208	283	22	71	468	7	14

表3-3 精神保健福祉相談件数の内容別(延件数) *複数選択 (令和5年度) (件)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外・住所不明		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
老人精神保健	17	3	4	13	3	4	4	0	0	0	0	0
社会復帰	496	43	155	315	38	103	132	4	41	49	1	11
アルコール	89	5	11	76	1	11	4	4	0	9	0	0
薬物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ギャンブル	3	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0
ゲーム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
思春期	21	1	6	21	1	6	0	0	0	0	0	0
心の健康づくり	526	49	27	126	32	26	43	13	1	357	4	0
うつ・うつ状態	119	10	37	76	9	32	28	1	4	15	0	1
摂食障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
てんかん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	254	12	53	147	11	26	72	0	25	35	1	2
計	1,525	124	293	774	95	208	283	22	71	468	7	14

表 3 - 4 精神保健福祉相談件数の診断別（延件数）＊診断名はICD10に準ずる

（令和 5 年度）（件）

	計		白山野々市地区		河北郡市		管外・住所不明	
	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導
症状性を含む器質性精神障害 （F 0）	0	8	0	8	0	0	0	0
精神作用物質使用による精神 および行動の障害 （F 1）	3	9	0	7	3	0	0	2
統合失調症、統合失調型障害 および身体表現性障害 （F 2）	23	102	21	61	2	35	0	6
気分障害（F 3）	29	67	26	63	3	4	0	0
神経症性障害、ストレス関連 障害身体表現性障害（F 4）	4	7	3	7	1	0	0	0
生理的障害および身体的要因 に関連した行動症候群 （F 5）	0	0	0	0	0	0	0	0
成人のパーソナリティおよび行動 の障害（F 6）	0	0	0	0	0	0	0	0
精神遅滞（知的障害） （F 7）	0	4	0	0	0	4	0	0
心理的発達の障害 （F 8）	2	2	1	2	1	0	0	0
小児期および青年期に通常発 症する行動および情緒の障害 （F 9）	0	11	0	5	0	6	0	0
てんかん（G 4 0）	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0
保 留	51	46	37	32	11	13	3	1
不 明	12	37	7	23	1	9	4	5
計	124	293	95	208	22	71	7	14

4 ひきこもり社会参加復帰支援事業

ひきこもりに関する相談指導や家族交流会等を実施することにより、潜在するひきこもりを早期に発見し、適切な支援機関に早期につながぐことで社会参加の促進を図る。

表4-1 ひきこもりに関する相談状況 (令和5年度) (件)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外・不明		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
実人数	36	17	8	24	10	8	6	6	0	6	1	0
延人数	133	30	53	102	18	53	17	11	0	14	1	0

表4-2 家族交流会 (ひきこもりの子どもを持つ親の会)

【定例会】会場：①は石川中央保健福祉センター、②は河北地域センターにて開催 (令和5年度)

開催回数	参加人数	日時	内容
① 7回	① 実6人 延11人	① 毎月第2金曜日 14:00～15:30	個別相談、座談会等
② 1回	② 実1人 延1人	② 奇数月第3金曜日 14:00～15:30	

5 精神障害者地域生活支援事業

精神に障害がある方が自分らしく暮らすことができるよう、障害保健福祉圏域ごとの協議の場を通じて、関係機関が連携できる体制を構築し、地域生活支援体制の整備に資する取り組みを推進する。

また、支援活動を行うにあたり、地域で生活する当事者をピアサポーターとして県で養成し、対象者や家族に対し、地域移行に関する相談・助言を行う。なお、令和5年度のピアサポーターの登録者数は17名となっている。

表5 地域連携会議

(令和5年度)

開催日時	参集者	参加者数	主な内容等
令和5年8月10日(金) 14:00～15:30 (オンライン)	医療機関、訪問看護、相談支援事業所、地域包括支援センター、障害サービス事業所、市町等	86人	パネルディスカッション 「精神に障害のある方も安心して暮らすことができる地域づくりを考える」 ※金沢市主催、当所主催で石川中央圏域として開催

6 自殺防止対策事業

自殺対策を総合的かつ効果的に推進するため、「自殺対策行動計画」に基づき、各重点施策等を実施し、自殺者数の減少等を図る。

表6-1 ゲートキーパー等養成事業の開催状況

各種相談担当者のみならず、広く一般の人々に自殺予防に関する理解を深め、身近な人の異変に気づき、声をかけ、話を聴き、適切な相談先を紹介できる人(ゲートキーパー)を養成する。

(令和5年度)

日時	対象者	内容	参加人数
令和5年10月13日(金)	かほく市民	ゲートキーパー養成講座	70人

表6-2 若い世代の心の健康づくり事業の開催状況

協力が得られた大学や専門学校等の学生に対し、ゲートキーパー養成講座やキャンペーンを実施し、普及啓発と自殺予防の人材育成を図る。

(令和5年度)

月日	対象者	内容	参加人数
令和5年5月15日(月)	県立看護大学4年生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	10人
令和5年6月1日(木)	県立看護大学4年生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	7人
令和5年6月29日(木)	金沢医科大学4年生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	11人
令和5年7月27日(木)	金沢医科大学4年生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	6人
令和5年9月25日(月)	金城大学専攻科	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	9人
令和5年11月28日(火)	県立看護大学2年生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	85人

7 関係機関との連携

表7 関係機関との連携、会議等への参加状況

(令和5年度)

会議名	回数 (回)	参加 延人数 (人)	主催	内容
白山市地域生活部会	4	33	白山市	白山市における障害者のすまいのあり方に関する検討
白山市障害者計画策定委員会	4	71	白山市	白山市における障害者福祉の充実に向けた検討
野々市市虐待防止協議会 障害者虐待防止部会	2	31	野々市市	野々市市における障害者福祉の充実に向けた検討
野々市市自殺対策協議会	1	12	野々市市	野々市市における自殺対策計画に関する検討
野々市市障害者基本計画策定委員会	1	16	野々市市	野々市市における精神障害者地域包括ケアシステムに関する検討
かほく市地域自立支援協議会 運営会議	2	31	かほく市	かほく市における障害福祉全体の充実に関する検討
かほく市自殺対策推進委員会	2	30	かほく市	かほく市における自殺対策計画に関する検討
かほく市高齢者及び障害者虐待防止協議会	1	22	かほく市	かほく市における高齢者及び障害者福祉の充実に向けた検討
津幡町障害者等自立支援協議会 運営会議	4	56	津幡町	津幡町における障害者福祉全体の充実に関する検討
内灘町自立支援協議会全体会	3	36	内灘町	内灘町における障害者福祉の充実に関する検討
内灘町自殺対策計画策定委員会	3	31	内灘町	内灘町における自殺対策計画に関する検討
MJカンファレンス	2	不明	松原病院 城北病院	身体科と精神科の連携に関する検討・意見交換

ケース会議	2	15	市町	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	13	96	病院	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	7	75	金沢保護観察所	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	2	12	相談支援事業所	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討

第 4 節 難病

1 相談指導事業

表 1 患者、家族のつどい・相談会・研修会（関係者研修会も含む）

（令和5年度）

日時及び会場	テ ー マ ・ 内 容	参加者及び出務者数
令和5年10月26日（木） 13：00～15：00 石川県リハビリテーションセンター	「脊髄小脳変性症・多系統萎縮症の患者・家族のつどい」 講演「病気の理解と日常生活の注意点について」 講師 医王病院 看護師 小林 香織 氏 講演「日常生活における体との付き合い方について」 講師 石川県リハビリテーションセンター 作業療法士 竹坊 葉子 氏 意見交換	7名 （患者、患者家族、居宅介護支援事業所等）
令和5年11月29日（水） 14:00～16:00 石川県リハビリテーションセンター	「全身性エリテマトーデスの患者・家族のつどい」 講演「病気の理解と日常生活の注意点について」 講師 金沢大学附属病院 リウマチ・膠原病内科 医師 川野 充弘 氏 活動紹介・体験談 講師 北陸リウマチ膠原病支援ネットワーク 横瀬 恭子 氏 意見交換	7名（患者、患者家族）

2 面接相談・電話相談
表2 相談実施状況

疾患名	相談延件数 (実人数)	受給者証所持者数	相違内容(可)										出務者別(延人員)					令和5年度(単位:件)									
			申請等	医師・病状	精神・病的	福祉社制	就業・ハビリ	食事・栄養	歯患者会等	その他	本家人	その他	作業療法士	保健師	養護士	事務担当者	その他	本人・家族	医療機関	介護施設	市町	保健所	その他	来談	電話相談		
総計	3,335 (2,155)	2,225	3,176	27	56	3	48	3	10	2	1	6	100	2,256	1,177	123	1,489	1,859	3,195	16	23	7	53	43	2,829	506	
1 神経・筋疾患	904 (492)	510	772	10	39	3	38	2	10	2	1	2	84	359	513	97	503	409	813	10	15	3	48	16	673	231	
2 代謝系疾患	40 (27)	34	40										28	16			17	24	40						36	4	
3 皮膚・結合組織疾患	58 (41)	38	57	1								1	38	29	1		19	40	58			1			55	3	
4 免疫系疾患	641 (437)	529	636	6	3			1				2	536	133	8		254	388	630	2		4		6	587	54	
5 循環器系疾患	89 (62)	62	88									1	71	23			35	54	89						79	10	
6 血液系疾患	118 (76)	72	117	3	3							1	84	49			50	68	114					4	101	17	
7 腎泌尿器系疾患	163 (104)	121	163	1									139	28	1		72	92	158	1				4	142	21	
8 骨・関節系疾患	206 (127)	129	194	2	4		10					2	145	72	5		82	124	194		3		5	4	174	32	
9 内分泌系疾患	96 (64)	81	96	1	1								79	23			45	51	96						91	5	
10 呼吸器系疾患	194 (106)	104	194										131	79	1		64	131	189					4	174	20	
11 視覚系疾患	25 (22)	28	25										20	7			10	15	25						23	2	
12 聴覚・平衡機能系疾患	3 (3)	1	3										3	1			2	1	3						3		
13 消化器系疾患	584 (415)	491	584	3	5							4	486	122	7		239	343	575	1	4			4	537	47	
14 染色体または遺伝子に 変化を伴う 症候群	11 (5)	5	11										3	8			5	6	11						8	3	
15 耳鼻科系疾患																											
劇症肝炎	2 (1)	2	2										2				1	1	2							2	
先天性血液凝固因子障 害	16 (14)	18	16										14	2			5	11	16							15	1
その他	1 (1)	1	1										1				1		1							1	
不明	184 (158)		177	1								7	117	72	3		85	101	181	2				1	128	56	

* 受給者証所持者数とは、年度末時点での難病医療費助成制度の受給者証所持者数を計上している

	総計	面接相談	電話相談
管内計	3,335	2,829	506
石川中央	2,427	1,977	450
河北地域センター	908	852	56

3 訪問指導

表4 訪問指導実施状況

令和5年度 (単位:件)

疾患番号	疾患名	訪問指導 延件数 ()内 は 実人数	指導内容 (重複可)										応接人員別						出務者別 (延人員)						訪問指導経路						件数
			申請	医療	病	精	福	就	就	リ	食	菌	患	そ	本	家	そ	医	作	保	栄	事	そ	本	医	介	市	保	そ		
	総計	18 (8)	2	4	15	8	6	2	4	1	1	15	16	11	3	2	22				1	17			1					4	
2	筋萎縮性側索硬化症	17 (7)	2	4	15	8	6	2	4	1	1	14	15	10	3	2	21				1	16			1				4		
113	筋ジストロフィー	1 (1)										1	1	1			1					1									

4 事例検討会

表5 事例検討会

令和5年度（単位：人）

開催日時	参加者数	参加者内訳										テーマ・内容
		専門医療機関	地域医療機関	介護保険関連	訪問看護ステーション	市町村	難病相談支援センター	リハビリテーション	その他	本人・家族	保健福祉センター	
令和5年5月24日 11:00～12:30	12			4	4					3	1	神経難病患者の在宅療養の検討
令和5年8月16日 16:00～17:50	8	4		3							1	神経難病患者の在宅療養の検討
令和5年11月27日 13:30～14:30	18		4	4	2	2			3	2	1	難病患者の災害時の体制の検討
令和5年12月21日 16:00～17:15	13		2	4	4					2	1	神経難病患者の在宅療養の検討

第5節 健康増進

1 健康教育

健康の保持増進や重症化予防、疾病や障害の正しい理解などを目的に、地域住民や特定の集団に対して、健康教育を行っている。

表1-1 健康教育実施状況

(令和5年度)

内容 回数・人員	感染症	再掲 エイズ	精神	難病	母子	成人・老人	栄養・健康増進	歯科保健	医事・薬事	食品衛生	環境	その他	総計	再掲
														地区衛生組織
回数(回)	25	3	9	4	1	0	14	0	4	21	2	13	93	0
延人数(人)	611	165	221	36	7	0	1,607	0	204	2,705	102	400	5,893	0

表1-2 コミュニティFM局「えふえむ・エヌ・ワン(毎月第3水曜日)」「FMかほく(毎月第2水曜日(4月~10月)、第2金曜日(11月~12月))」出演状況 (令和5年度)

年 月	テ ー マ
令和5年 4月	働く世代の健康づくりについて
5月	減塩の日について
6月	薬物乱用防止
7月	レジオネラ・温泉について
8月	食品衛生
9月	動物愛護について
10月	薬の正しい使い方
11月	エイズ予防について
12月	感染症予防について
令和6年 1月	出演見合わせ
2月	出演見合わせ
3月	出演見合わせ

※令和6年1~3月は、令和6年能登半島地震の対応を優先するため出演を見合わせた。

2 栄養改善

(1) 個別指導（巡回指導）

健康増進法第18条第1項第2号及び第22条に基づき特定給食施設等の指導を実施している。

表2 特定給食施設等巡回指導実施状況

(令和5年度)

施設の規模 施設の種類	特定給食施設				その他施設		施設合計数	
	1回300食又は 1日750食以上		1回100食又は 1日250食以上		栄養士有	栄養士無		
	栄養士有	栄養士無	栄養士有	栄養士無				
学校	施設数	19 (33.9)	14 (25.0)	5 (8.9)	12 (21.4)	2 (3.6)	4 (7.1)	56 (100.0)
	巡回指導数	7 (28.0)	11 (44.0)	1 (4.0)	4 (16.0)	1 (4.0)	1 (4.0)	25 (44.6)
病院	施設数	3 (20.0)	0 (0.0)	6 (40.0)	0 (0.0)	6 (40.0)	0 (0.0)	15 (100.0)
	巡回指導数	3 (20.0)	0 (0.0)	6 (40.0)	0 (0.0)	6 (40.0)	0 (0.0)	15 (100.0)
介護老人 保健施設	施設数	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (83.3)	0 (0.0)	1 (16.7)	0 (0.0)	6 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (33.3)
介護医療院	施設数	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
老人福祉 施設	施設数	0 (0.0)	0 (0.0)	14 (29.8)	0 (0.0)	17 (36.2)	16 (34.0)	47 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (16.7)	0 (0.0)	5 (41.7)	5 (41.7)	12 (25.5)
児童福祉 施設	施設数	0 (0.0)	0 (0.0)	42 (52.5)	23 (28.8)	8 (10.0)	7 (8.8)	80 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	10 (43.5)	7 (30.4)	2 (8.7)	4 (17.4)	23 (28.8)
社会福祉 施設	施設数	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	3 (42.9)	3 (42.9)	7 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	2 (28.6)
事業所	施設数	3 (11.5)	4 (15.4)	3 (11.5)	9 (34.6)	0 (0.0)	7 (26.9)	26 (100.0)
	巡回指導数	1 (7.7)	2 (15.4)	1 (7.7)	7 (53.8)	0 (0.0)	2 (15.4)	13 (50.0)
寄宿舍	施設数	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	5 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	2 (40.0)
一般給食セ ンター	施設数	2 (50.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (50.0)
その他	施設数	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.8)	0 (0.0)	8 (30.8)	17 (65.4)	26 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	6 (85.7)	7 (26.9)
計	施設数	27 (9.9)	20 (7.3)	78 (28.6)	45 (16.5)	47 (17.2)	56 (20.5)	273 (100.0)
	巡回指導数	11 (10.6)	15 (14.4)	22 (21.2)	19 (18.3)	19 (18.3)	18 (17.3)	104 (38.1)

() 内は割合 (%)

3 健康増進

(1) 健康づくり

ア 地区組織への支援

- ① 石川中央食生活改善推進協議会総会・研修会（令和5年4月27日（木）、参加者33名）
- ② 令和5年度食生活改善推進員リーダー北陸・東海・近畿ブロック研修会（令和5年11月20日～21日）
- ③ 石川中央食生活改善推進協議会役員会及び理事会、打ち合わせ（年5回、参加者延べ36名）

イ 歯と口腔の健康づくり支援事業

(ア) 歯周病予防対策研修会（参加者29名）

日時：令和5年9月13日（水）

内容：①報告：「管内の乳幼児歯科保健の現状について」

報告者：石川県石川中央保健福祉センター 企画調整課

②講演：「子どものむし歯予防と口腔機能について」

講師：石川県歯科医師会 公衆衛生担当理事 江尻歯科医院 院長 江尻 重文 氏

③報告：「金津こども園におけるフッ化物洗口の取り組み」

報告者：かほく市立金津こども園 園長 吉田 美希 氏

(イ) 歯と口腔の健康づくり推進会議（令和6年能登半島地震災害対応のため、開催を見合わせた。）

ウ 働く世代の健康応援事業

表3 健康づくり優良企業（知事表彰）

（令和5年度）

企業名	取組内容
令和6年能登半島地震災害対応のため中止	

エ 「健康づくり応援の店」 推進事業

表4 「健康づくり応援の店」 登録店舗

(令和5年度)

市町	登録数	登録店舗名
かほく市	3	レストランカチェーナ、イタリアンカフェぶどうの森イオンモールかほく店、 (社) 四恩会ライフクリエートかほく喫茶「ハニーホーム」
白山市	6	つるぎ福喜寿司、河内じばさん、食彩館せせらぎ、麵処 こよみ、おそば屋 小幸、 カフェプアップ
野々市市	2	クアン アン ベトナム ムサク☆、サブウェイ野々市若松店
津幡町	1	GRILL せど
内灘町	3	和乃食はねや、はづ貴、レストラン ロンシャン
合計	15	

- ① 登録更新施設件 3件
- ② 廃止施設 1件

(2) 食育の推進

- ① 地域版食育推進計画 4団体 (令和5年度活動団体)

地域における健全な食生活の実施を図るため、地域の各種団体・機関等 (町内会、公民館、女性団体、PTA 等) が地域住民等に向けた食育に関する計画を地域版食育推進計画という。

表5 地域版食育推進計画

(令和5年度)

団体名	所在地	認定年度
いのくち遊美の里会	白山市	平成21年度
特定非営利活動法人 学童会つるぎ	白山市	平成29年度
カメラア・パルの会	野々市市	令和4年度
学童保育つばたっ子	津幡町	令和5年度

- ③ 子ども食育応援団 2団体 (いのくち遊美の里会、学童会つるぎに協力している団体)

地域版食育推進計画に基づく取組に協力する事業所等で、特に子どもに対する食育の推進に取り組む事業所等を子ども食育応援団という。

表6 子ども食育応援団

(令和5年度)

団体名	所在地	認定年度
農事組合法人井ログリーンワークス	白山市	平成22年度
白山農業協同組合	白山市	平成28年度

- ③ いしかわ食育手伝い隊

地域で行われる食育活動を手伝うことができる事業所や個人をいしかわ食育手伝い隊という。

登録団体：13団体 個人：5名

④ いしかわ食育コーディネーター

地域の食育を推進していくため、地域版食育推進計画の立案の助言や活動の支援を行う。

管内食育コーディネーター：7名

(3) 栄養成分表示

食品表示法の施行に伴う新たな食品表示制度への切り替えは令和2年4月1日から実施され、栄養成分表示は義務化となった。研修会での講師、来所や電話による個別の相談等随時対応している。

① 食品衛生責任者研修会における講義

回数：7回

受講者数：1,276人

② 食品表示基準に基づく指導 件数：2件

③ 個別相談 件数：8件

(4) いしかわヘルシー&デリシャスメニュー普及事業

生活習慣病予防に欠かせない適切な食生活が送れるよう、これまでに開発した「いしかわヘルシー&デリシャスメニュー」を「外食」「中食」「内食」の全ての食事の機会へ普及を図り、食に関する生活習慣の改善に総合的に取り組む。

① 外食（社員食堂等）への普及（わが社のヘルシー&デリシャスメニュー） 1企業

② 中食（総菜、弁当）への普及 年2回

・イオンスタイルかほくでの「いしかわヘルシー&デリシャスメニュー」普及啓発イベント

内容：メニュー開発メンバーの管理栄養士による栄養ミニ講座

日時：令和5年9月2日 参加者55人

令和5年12月1日 参加者36人

③ 野菜1品プラス運動（実施主体：石川県）

内容：1パックあたり野菜を150g使用した総菜の販売、ポスター等による普及啓発

期間：8月31日～9月30日

(5) 受動喫煙対策

令和2年4月1日より健康増進法の一部を改正する法律（以下「改正法」）が全面施行された。改正法は、望まない受動喫煙の防止を図るため、多くの方が利用する施設の区分に応じ、施設の一定の場所を除き喫煙を禁止し、管理権限者が講ずべき措置等について定めている。保健所では、来所や電話による個別相談、現地確認・指導等随時対応している。

① 個別相談

件数：7件

② 現地確認及び指導

件数：0件

(6) 国民健康・栄養調査

国民の身体状況、栄養等摂取量及び生活習慣の状況を明らかにし、国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基礎資料を得ることを目的として、健康増進法に基づき実施している。

① 調査地区及び対象者

- ・かほく市秋浜地区の一部

(令和5年国民生活基礎調査により設定された単位区から無作為抽出した300単位区内の世帯及び当該世帯の1歳以上の世帯員を調査客体とされた)

② 調査項目

ア 身体状況調査

- ・身長、体重(満1歳以上)
- ・腹囲、血圧、血液検査、問診(服薬状況、糖尿病治療の有無、運動等)(満20歳以上)

イ 栄養摂取状況調査

- ・世帯状況、食事状況(1日分)、食物摂取状況(1日分)(満1歳以上)
- ・1日の身体活動量(歩数)(満20歳以上)

ウ 生活習慣調査(満20歳以上)

- ・食習慣、休養、喫煙、受動喫煙、飲酒、歯の健康、習慣的な身体活動等

③ 調査方法

事前に調査説明会を開催し、調査の趣旨、内容、実施方法、各調査票の記入方法等を説明した。

④ 調査結果

調査の実施状況及び調査結果は、表7のとおり。また、実施後は各世帯へ身体状況や血液検査の結果と栄養摂取状況結果を通知した。

表7 国民健康・栄養調査実施状況(かほく市秋浜地区の一部)

(令和5年度)

調査項目	調査日	調査内容	対象者	調査実施数	実施率
身体状況調査	11月12日(日)	身長・体重、腹囲、血圧、問診 (腹囲、血圧、問診は20歳以上)	67人 ※1歳以上	12人	17.9%
		血液検査(20歳以上)	53人	9人	17.0%
栄養摂取状況 調査	事前に記入、調 査日に持参	世帯状況、食事状況、食物摂取状況、 1日の身体活動量(歩数)	28世帯	5世帯	17.9%
生活習慣調査	同上	食習慣、休養、喫煙、受動喫煙、飲酒、 歯の健康、習慣的な身体活動、コロナ前 後での生活の変化等(20歳以上)	53人	12人	22.6%

第6節 骨髄バンク

毎年数万人が白血病などの重い血液の病気と診断され、そのうち約2,000人の方が骨髄バンクドナーからの移植を望んでいる。

骨髄移植を行うためには、患者と骨髄提供者（ドナー）との白血球の型（HLA）が一致しなければならないが、その確率は数百から数万分の一と低い。また適合しても、ドナーの都合や健康条件が整わなければ提供はできず、移植を待つ患者さんのうち、実際に移植を受けられる人は半数程度にとどまっているのが実情である。

そこで、当保健福祉センターにおいては、骨髄バンク相談や、移動献血会場でのドナー登録受付を実施し、できるだけ多くの方に登録していただけるよう呼び掛けている。

表1 骨髄提供希望者（ドナー）登録状況 (人)

年度	骨髄バンク相談	移動献血（併行）	休日集団登録 （白山市健康まつり）	計
平成25年度	1	7	0	8
平成26年度	0	0	0	0
平成27年度	0	0	3	3
平成28年度	0	2	1	3
平成29年度	0	22	4	26
平成30年度	0	4	1	5
令和元年度	0	59	4	63
令和2年度	1	4	0	5
令和3年度	2	0	0	2
令和4年度	0	5	0	5
令和5年度	1	35	献血の実施なし	36

第7節 被爆者健康診断

被爆者健康診断は、視診・問診・聴診・打診及び触診による検査、CRP検査、血球数計算、血色素検査、尿検査、血圧測定を行っている。また、医師が必要と認めた場合はAST、ALT及びγ-GTP検査法による肝臓機能検査、ヘモグロビンA1c検査を行っている。

当所の健康診断で要精検と判定された者については、県健康福祉部健康推進課が精密検査を実施する。

表1 被爆者健康診断実施状況

(令和5年度)

会 場	対象者数	実施日	受診者数	判 定	
				異常なし	要精密検査
石川中央保健福祉センター	3	6月 15日(木)	0	—	—
	2	12月 7日(木)	0	—	—
河北地域センター	2	6月 15日(木)	0	—	—
	2	12月 7日(木)	0	—	—

第8節 アスベスト（健康相談・救済）

石綿を原因とする中皮腫、肺がんについては、石綿に暴露してから30～40年という非常に長い期間を経て発病することや、石綿が長期間にわたってわが国の経済活動全般に幅広くかつ大量に使用されてきたこと等から、個々の健康被害の原因者を特定することが困難であり、一旦発症した場合には、多くの方が1,2年で亡くられるのが実態である。

石綿による健康被害の救済制度は、石綿による健康被害の特殊性にかんがみ、石綿による健康被害を受けられた方及びそのご遺族の方で、労災補償等の対象とならない方に対し救済を図ることを目的として、「石綿による健康被害の救済に関する法律」（平成18年2月に制定）に基づき創設された。

当保健所でも救済給付受付や健康相談に応じている。

表1 石綿に係る救済給付の認定申請状況 (件)

年度		療養手当請求	特別遺族 弔慰金請求	合計申請件数	相談件数
平成26年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成27年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成28年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成29年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成30年度	石川中央	0	0	0	2
	河北地域センター	0	0	0	0
令和元年度	石川中央	1	0	1	1
	河北地域センター	0	0	0	0
令和2年度	石川中央	0	0	0	2
	河北地域センター	0	0	0	0
令和3年度	石川中央	3	0	3	3
	河北地域センター	0	0	0	0
令和4年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
令和5年度	石川中央	0	0	0	1
	河北地域センター	0	0	0	0

第 4 章 地域保健福祉の推進

第1節 健康危機管理

1 健康危機管理に関する研修会・連絡会

表1 健康危機管理に関する研修会・連絡会の開催状況

(令和5年度)

実施日時 開催場所	内 容	参集者	参加 人数
第1回 令和5年8月24日(木) 15:30~16:30 第2回 令和5年9月22日(金) 15:30~17:00 第3回 令和5年11月30日(木) 15:30~17:00 津幡町役場	「災害時の保健活動連絡会」 ・避難行動要支援者名簿の作成と活用 ・モデル事例について、個別避難計画の検討 ・令和5年7月の大雨に際して避難した、医療的ケア児の避難状況を訪問してヒアリング ・ヒアリング結果を基に、個別避難計画の修正 助言者：石川県立中央病院 災害看護専門看護師 登谷 美知子氏	津幡町保健師、石川中央保健所職員	7名
令和5年11月1日(水) 9:30~11:30 石川県庁	「管内行政栄養士連絡会」 ・管内保育所・学校の肥満やせの状況について ・令和5年奥能登地震の被災地派遣事例報告 講師：南加賀保健福祉センター 企画調整課長 藤川 千恵子 管理栄養士	管内行政栄養士	11名
令和5年11月2日(木) 10:00~12:00 石川中央保健所	「第1回 健康危機管理体制に係る所内訓練」 ・災害時の県職員・保健所職員の対応について ・通信機器の取り扱いについて ・EMIS、県防災ポータルについて ・地震等災害時初動マニュアルを用いた実動訓練	保健所職員	19名
令和5年12月7日(木) 13:30~15:30 石川中央保健所	「第2回 健康危機管理体制に係る所内訓練」 ・搬送車の養生について ・実動訓練(防護服の着脱について、患者搬送について) ・健康危機管理対処計画について	保健所職員	17名

2 令和6年能登半島地震に関する対応（令和6年1月～3月）

令和6年1月1日に発生した能登半島地震の被災者支援のため、被災市町への職員派遣、管内の集団避難所、二次避難所支援に対応した。

表1 管内避難所への対応

実施日	実施内容	延べ巡回避難所数
令和6年1月4日～5日	一次避難所巡回	12か所
令和6年1月～2月	集団避難所、二次避難所巡回	34か所

※令和6年1月31日以降は静岡県保健師チームが応援に入り、集団避難所、二次避難所を巡回した。

表2 連携会議等

実施日	実施内容	延べ回数
令和6年1月～2月	金沢以南保健医療福祉調整本部会議の開催	11回
令和6年2月～3月	管内市町と2次避難者への対応打ち合わせ会	3回
令和6年2月～3月	静岡県保健師チームとのミーティング	110回

表3 被災地への職員派遣

派遣日時	内容	派遣先	派遣延べ人数
令和6年1月3日～4日	避難所の衛生指導等	志賀町	2名
令和6年1月5日～7日	避難所の衛生指導等	能登町	3名
令和6年1月6日	避難所の栄養指導等	七尾市	1名
令和6年1月7日～3月30日	派遣保健師の業務調整、町保健師のサポート等	穴水町	115名
令和6年2月1日～4日、13日～16日	派遣管理栄養士の業務調整、市町管理栄養士のサポート等	能登北部保健福祉センター	2名

表4 1.5次避難所（いしかわ総合スポーツセンター等）への対応

実施日	実施内容	派遣延べ人数
令和6年1月8日～13日	1.5次避難者の健康管理等	9名

第2節 関係機関との連携

1 地域保健・医療・福祉連携対策連絡会

表1 地域保健・医療・福祉連携対策連絡会の開催状況

(令和5年度)

会議名	実施日 開催場所	参集者	出席人数	目的	会議内容
石川中央医療圏地域・職域連携連絡会	令和5年 10月18日(水)	石川産業保健総合支援センター、石川中央地域産業保健センター、全国健康保険協会石川支部、金沢衛生管理者研究会、白山商工会議所、管内各市町の保健事業担当課、石川県健康推進課	14名	地域・職域におけるがん検診受診率の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・がん検診・診断などの状況 ・市町におけるがん対策の状況 ・職域におけるがん対策の状況

2 糖尿病重症化予防ネットワーク事業

糖尿病医療については、保健と医療が一体的に対策を推進することを目指して、第6次石川県医療計画（H25～）から、郡市医師会単位で取組んでおり、平成30年度から開始された第7次石川県医療計画でも引き続き推進することとなった。糖尿病患者の早期発見・早期治療や重症化予防のための診療連携体制の構築を図ることを目的としている。

表2 管内糖尿病重症化予防ネットワーク協議会の開催状況 (令和5年度)

	白山野々市地区糖尿病重症化予防ネットワーク協議会	河北地区糖尿病発症・重症化予防ネットワーク協議会
委員	公立松任石川中央病院、公立つるぎ病院、医師会、眼科医会、歯科医師会、薬剤師会、栄養士会、白山市、野々市市、保健福祉センター	金沢医科大学病院、河北中央病院、医師会、眼科医会、歯科医師会、薬剤師会、職域（金沢医科大学、PFU）、かほく市・津幡町、内灘町、保健福祉センター
事務局	公立松任石川中央病院	金沢医科大学病院
協議会	①令和5年9月26日（火）16名参加 ②令和6年3月18日（月）書面	①令和5年10月3日（火）25名参加 ②令和6年3月28日（木）書面
主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・医師向け糖尿病スキルアップ研修会 ・コメディカル研修会 テーマ「糖尿病と合併症」 ・症例検討会 白山市・野々市市から3症例 かかりつけ医も参加し、症例の重症化予防に向けた具体的取組を話し合う ・糖尿病重症化予防パンフレットを更新し、白山・野々市地区の医療機関に配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・「保健医療連携体制」の取り組み継続 ・河北郡市糖尿病懇話会の開催 糖尿病治療の最新の話題提供 各市町の保健指導の取組報告 症例検討会（かほく市・津幡町・内灘町から3症例） ・糖尿病重症化予防の健康まっりの開催 ・患者・住民向けパンフレット等追加作成
成果発表会	令和6年2月頃開催予定であったが、能登半島地震の発生により開催延期	

3 市町支援

地域の健康課題解決のため、市町の保健・医療・介護・福祉等会議への参画や保健所主催による会議・研修会等を開催している。

(1) 保健福祉事業連絡会

例年、市町と保健福祉センターの保健福祉事業について協働して取り組むため、支援要望の確認や意見交換のため各市町を巡回して保健福祉事業連絡会を開催している。令和5年度は日程調整ができず、白山市と津幡町の実施となった。

(2) 市町支援実績

表3 市町支援状況

(令和5年度)

	策 保 定 健 ・ 計 地 画 区 断 診 断 の	母 子 保 健	健 康 増 進	生 介 活 護 支 予 援 防	歯 科 保 健	感 染 症	精 神 保 健 福 祉	難 病	介 護 保 険	健 康 危 機 管 理	そ の 他	計
実 施 回 数 (回)	1	98	14	13	2	7	11	0	18	12	26	202
参 加 延 人 数 (人)	13	1,022	185	198	20	92	165	0	159	71	476	2,401

※市町が主催した研修会・会議等で行った市町支援も含む。

第 3 節 調査研究

1 北陸公衆衛生学会（第 50 回）

開催日：令和 5 年 1 月 27 日（月） 開催地：富山県 発表方法：口頭発表

新型コロナウイルス感染症患者管理に対する ICT 活用の一例

河畑 沙織、窪田 篤瞳、北野 浩子、東田 裕之、川口 喜仙、木曾 啓介（石川県石川中央保健所）

〔はじめに〕

当保健所では、令和 2 年 3 月 9 日に初めて新型コロナウイルス感染症患者の届出があつて以降、患者の調査や健康観察等の感染症対策を行ってきた。発生の状況は令和 2 年の 1 日の最大届出数は 17 名、令和 3 年は 31 名だったが、令和 4 年 1 月 26 日には 144 名の届出まで増加し、その後もほぼ毎日 100 名を超える届出があつた。

日ごとに拡大する業務を処理するため、HER-SYS（新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム）から「患者管理シート 1」・「患者管理シート 2」や「相談受理票（調査票）」を効率よく作成するシステムを構築した。

〔患者管理方法〕

- ①システム導入前の状況は、医療機関からの FAX や HER-SYS に入力された新規患者の届出情報を保健所のホワイトボードに転記して患者番号を割り振ることにより、患者の調査状況等の管理を行っていた。しかし、毎日の届出数が 100 名を超えるようになると、ホワイトボードによる転記では処理しきれなくなつてしまい、優先度の高い患者は、その旨を明記するようになっているにもかかわらず、調査に漏れや齟齬が生じやすく、患者に連絡するまでに数日かかる場合も見られるようになった。件数が増加するに比例して、事務作業に多くの時間を要していた。
- ②そこで、EXCEL を用いた「患者管理シート 1」を作成し、HER-SYS の発生届の内容を目視で入力・転記して受理票を印刷する方法を模索・検討した。ところが HER-SYS 利用開始当時、CSV ダウンロードは実用的ではなかったため、HER-SYS からデータを取得するため、画面から保健所職員が目視でデータを閲覧し、EXCEL「患者管理シート 1」に打ち込むという非効率的な方法を取らざるを得なかった。
- ③この様な状況が続けば近々、保健所の人的処理能力の限界を超え、新型コロナウイルス感染症対応体制を維持できなくなることが懸念されたため、作業を効率化するツールを作ることで新たな対処をすることが求められた。誰もが日常的に利用でき、かつ、使いやすさを考慮した結果、EXCEL のマクロ機能を活用したプログラムファイルで作業を行い、HER-SYS から必要なデータを取得する方法を選択した。
- ④具体的には、HER-SYS の画面から個々のデータを全選択機能でコピーを行い、EXCEL のシート上に列毎に患者データを貼り付け、EXCEL のマクロ機能を利用し一括又は件数に応じて変換できるように改良した。結果、300 人程度の患者の必要なデータを一括して EXCEL の別シートに「患者管理シート 1」用データとして抽出できるようになった。また、「患者管理シート 1」には、高齢者や妊婦など重症化リスクの高い人、医療従事者や高齢者施設職員などクラスター対応を考慮する必要のある人など、調査を優先する必要のある患者を自動的に色分けするなどの工夫を行うことによって、必要な対応への迅速化も図った。
- ⑤これらのプログラム化により当初、一人の患者につき「患者管理シート 1」に転記するのに 2～5 分程度の時間を要していたが、当該自動化による転写を行うことで、300 人の患者のデータを 8 分程度の処理時間で作業を行うことが可能となった。
- ⑥また「患者管理シート 1」の情報を基に「相談受理票（調査票）」と「患者管理シート 2」を作成した。「患者管理シート 2」により、パルスオキシメーターの送付や食料品の支援、就業制限通知の発出、ホテルや医療機関への入退院管理等を行うことで、患者の情報を一元化して管理することができるようになった。

〔結果・考察〕

新型コロナウイルス発生時は、このような状況が3年余の間、かつ複数の波を繰り返し、増加することは考えられなかったことであり、令和4年1月から始まった新型コロナウイルス感染症「第6波」では、当保健所でも感染者数がこれまで以上に急増し、患者調査前の事務処理にも多くの時間を費やすことになった。県庁等から事務応援職員の派遣はあったものの、それを上回る処理件数のため、その作業が追い付かない状況となっていた。

今回の新型コロナウイルス感染症対応は、国の主導により全国的にHER-SYSが導入され、発生届が医療機関から比較的容易に保健所に送付されるようになり、国と保健所の両者間の事務の効率化が図られたものの、その一方、保健所においては、事務処理は従来の手作業により行われたため、患者数の増加と相俟って、事務処理が滞るのは予想され必然であった。

幸運にも当保健所にはシステムエンジニアの業務経験を有する職員が在籍しており、その職員の発案と作業により、今回紹介したシステムを構築することが出来たが、その発案動機は、①この状況が続けばやがて事務処理は破綻するという危機感、②破綻を防止するために何らかのシステムが必要であり、更にそれはEXCELマクロ等の誰でも利用出来るものでなければならないとの思い、③自分にはそのシステムを作成出来るという確信によるもので、プログラムの作成は、休憩時間等を利用して10日程度で完成させたとのことであった。その結果、「患者管理シート1」の作成が容易となり、比較的円滑に患者等へのファーストコンタクト等を行うことが出来、その他の情報も併せて、患者情報の一元管理が可能となったものである。

今回の一連の新型コロナウイルス感染症対応では、全国共通として保健所業務の逼迫が問題となった。各自治体・保健所とも様々な対応・工夫を講じてきたが、業務の自動化・機械化に向けた今回のシステムの構築は、そうした対応・工夫の一環であり、業務の効率化に大いに寄与したと考えられる。

厚生労働省では「医療DX令和ビジョン2030」の実現に向けた推進チームが設置され、保健医療福祉分野においても今後ICT技術を用いたDXが進むと考えられる。保健所としては、こうした機会を利用して、新型コロナウイルス感染症対応に止まらず、今後共業務をより効率的・効果的に進めていくための対応・工夫を行っていくことが必要ではないかと考える。

作業の流れ

1

データ取込み① 画面コピー

2

3

4

データ取込み④ データ加工用シートに貼り付け

第4節 指導監査・実地指導

1 社会福祉施設指導監査

表1 社会福祉施設指導監査状況

(令和5年度)

施設種類及び施設数	目的	内容
老人福祉施設：11 児童福祉施設：37 障害者施設：1	社会福祉法人、社会福祉施設の事務処理及び運営等が適切に行われるよう、実施指導を行い、社会福祉の推進を図る	・利用者及び職員の健康管理 ・災害対策 ・感染症防止及び衛生管理 ・事故防止、身体拘束等防止 ・個別援助計画の把握 など

※ 令和5年度は、令和6年能登半島地震対応のために例年より実施数は減少した。

2 介護保険

(1) 介護保険関係業務

表2 介護保険関係業務一覧

(令和5年度)

区分	業務内容
介護保険事業計画に関すること	・管内サービス基盤及びサービス提供等の現状把握 ・市町介護保険事業計画協議会等への参加
介護認定に関すること	・要介護認定に係る訪問調査員に対する研修の実施補助 ・介護認定審査会委員に対する研修の実施補助
介護保険審査会に関すること	・介護保険認定に関する処分の審査請求に係る専門調査
介護保険施設等従事者への研修	・高齢者施設職員への研修（感染症、口腔ケア）
高齢者虐待防止に関すること	・高齢者虐待防止ネットワーク会議等への参加
市町及び介護保険施設等への指導に関すること	・介護保険市町（保険者）事務支援の実施 ・介護保険施設等実地指導の実施

(2) 介護保険市町（保険者）事務支援状況

介護保険法第5条、第197条第1項及び地方自治法第245条の4の規定に基づき、介護保険制度の円滑な実施を図ることを目的に実施する。

表3 介護保険市町（保険者）事務支援状況 (令和5年度)

区分	市町名
実地調査	金沢市、野々市市、津幡町、内灘町
書面調査	かほく市、白山市 ※書面調査については、県長寿社会課が、令和6年能登半島地震対応のため例年通りの実施が難しいと判断し、石川県から結果通知を出さず、書面審査の市町分の調書を一覧にしたものを共有することとなった。

(3) 介護保険施設等実地指導状況

石川県介護保険施設等指導監査要綱等に基づき、介護サービス事業者等のサービスの質の確保・向上を図ることを目的に実地指導を行う。

表4 介護保険施設等実地指導状況

(令和5年度)(件)

区分	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	介護医療院	居宅介護サービス											
					居宅介護支援	訪問介護	訪問入浴	訪問看護	訪問リハ	居宅療養	通所介護	通所リハ	短期生活	短期療養	特定施設	福祉用具
件数	8	1	0	1	0	1	1	1	1	0	6	2	8	1	2	0

第5節 研修・学生指導

1 地域保健従事者への研修・連絡会

健康課題解決のため、関係者への知識・技術等の習得に係る研修・連絡会を企画し実施した。

表1 地域保健従事者向け研修状況

(令和5年度)

項目	日時・会場	対象	内容	参加者数
がん検診関係者連絡会	令和5年8月9日(水) 14:00~16:00 石川県庁	管内市町がん検診担当者	<ul style="list-style-type: none"> 石川県生活習慣病検診等管理指導協議会での結果を踏まえ各市町でご検討いただきたいことについて <ol style="list-style-type: none"> 受診率向上に向けた方策について 精検受診率について 検診の精度管理について その他 意見交換 	10名
歯周病予防対策研修会	令和5年9月13日(水) 13:00~15:00 オンライン研修	管内市町歯科保健・保育担当者、管内保育施設職員	<p>報告1「管内の乳幼児歯科保健の現状について」 担当：当所企画調整課 保健師</p> <p>講演「子どものむし歯予防と口腔機能について」 講師：石川県歯科医師会 公衆衛生担当理事 江尻歯科医院 院長 江尻 重文 氏</p> <p>報告2「金津こども園におけるフッ化物洗口の取り組み」 講師：かほく市立金津こども園 園長 吉田 美希 氏</p>	29名
特定給食施設調理従事者等研修会	令和5年10月6日(金) 14:00~15:30 オンライン研修	学校、病院、児童福祉施設、高齢者施設、事業所等の特定給食施設に勤務する調理従事者等	<p>講義1「給食施設における衛生管理」 講師：当所食品衛生課 薬剤師</p> <p>講義2「大量調理での減塩の取り組み」 講師：やわたメディカルセンター 管理栄養士 漆原 真姫 氏</p> <p>情報提供「健康づくり事業紹介及び情報提供」 担当：当所企画調整課 管理栄養士</p>	108名
特定健診・特定保健指導情報交換会	令和5年10月13日(金) 14:00~16:00 石川県庁	管内市町特定健診・特定保健指導担当者	<ul style="list-style-type: none"> 特定健診・特定保健指導の実施状況について 意見交換 	10名

※例年開催している管内栄養士等研修会、新任保健師研修会フォローアップ研修は令和6年能登半島地震の対応を優先するため実施を見合わせた。

2 医師臨床研修

平成16年度から医師に対する2年間の臨床研修が必須化（医師法等の一部改正）され、「地域保健・医療」研修の一環として保健所における研修を実施している。

表2 医師臨床研修受入れ状況

(令和5年度)

病院名	研修医数	研修期間
受け入れなし	-	-

3 学生実習指導等

(1) 学生実習オリエンテーション

看護学生及び公衆栄養学実習生に対する保健所の業務内容の説明

表3-1 オリエンテーション開催状況

(令和5年度)

日時	学校	参加者数
令和5年4月26日(水)	県立看護大学	81名
	金沢医科大学看護学部	
	金沢大学医薬保健学域保健学類看護学専攻	
	金城大学公衆衛生看護学専攻科	
	県立総合看護専門学校第三看護学科	
	金沢学院大学人間健康学部健康栄養学科	
	神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程	

(2) 現地実習

看護学生、管理栄養士学生に対する各課担当者からの講義及び演習等

表3-2 現地実習状況

(令和5年度)

学校名	学生数	実習期間
県立看護大学	29名	令和5年5月、6月、7月 (1日間)
金沢医科大学看護学部	12名	令和5年6月 (2日間)
金沢大学医薬保健学域保健学類看護学専攻	6名	令和5年7月 (2日間)
金城大学公衆衛生看護学専攻科	9名	令和5年9月 (1日間)
金沢学院大学人間健康学部健康栄養学科	6名	令和5年8月、9月 (5日間)
神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程	1名	

第 5 章 医 療

第1節 医事・薬事

1 医事

(1) 医療施設数及び保健・医療等従事者数

表1 病院、診療所、助産所、施術所数

(令和5年度末)

		病院診療所計								歯科診療所		助産所 (出張専業 除く)	施術所(出張専業除く)		
		病院		診療所				施設数	ベッド数	計	あんま、 マッサージ、 はり、灸		柔道整骨		
施設数	ベッド数	施設数	ベッド数	施設数	無床	有床	ベッド数					施設数		ベッド数	
管内計	4年度末	199	2,927	15	2,797	184	174	10	130	85		9	226	110	116
	5年度増	9				9	9			3			6	3	3
	5年度減	10				10	10			2			6	3	3
5年度末現在		198	2,927	15	2,797	183	173	10	130	86		9	226	110	116
白山市 野々市市	4年度末	135	1,318	8	1,188	127	117	10	130	58		8	151	79	72
	5年度増	7				7	7			3			3	2	1
	5年度減	5				5	5			2			3	3	
5年度末現在		137	1,318	8	1,188	129	119	10	130	59		8	151	78	73
白山市	4年度末	77	586	4	539	73	69	4	47	30		6	90	47	43
	5年度増	3				3	3			3			1	1	
	5年度減	4				4	4			1			1	1	
5年度末現在		76	586	4	539	72	68	4	47	32		6	90	47	43
野々市市	4年度末	58	732	4	649	54	48	6	83	28		2	61	32	29
	5年度増	4				4	4						2	1	1
	5年度減	1				1	1			1			2	2	
5年度末現在		61	732	4	649	57	51	6	83	27		2	61	31	30
かほく市 河北郡	4年度末	64	1,609	7	1,609	57	57			27		1	76	31	44
	5年度増	2				2	2						3	1	2
	5年度減	5				5	5						3		3
5年度末現在		61	1,609	7	1,609	54	54			27		1	76	32	43
かほく市	4年度末	25	573	3	573	22	22			7			30	11	19
	5年度増	2				2	2						1		1
	5年度減	2				2	2						2		2
5年度末現在		25	573	3	573	22	22			7			29	11	18
津幡町	4年度末	22	139	2	139	20	20			11			27	10	17
	5年度増												1		1
	5年度減	2				2	2						1		1
5年度末現在		20	139	2	139	18	18			11			27	10	17
内灘町	4年度末	17	897	2	897	15	15			9		1	19	10	8
	5年度増												1	1	
	5年度減	1				1	1								
5年度末現在		16	897	2	897	14	14			9		1	20	11	8

表2 病院別病床数内訳

(令和5年度末)

病院名	白山市・野々市市					病院名	かほく市・河北郡				
	一般	療養	精神	感染結核	計		一般	療養	精神	感染結核	計
公立松任石川中央病院	275		30		305	石川県立こころの病院			400		400
恵愛会松南病院	35				35	二ツ屋病院		138			138
公立つるぎ病院	152				152	中田内科病院		35			35
新村病院	47				47	(かほく市)		173	400		573
(白山市)	509		30		539	公立河北中央病院	60				60
南ヶ丘病院	120				120	みずほ病院		79			79
ときわ病院			268		268	(津幡町)	60	79			139
金沢脳神経外科病院	60	160			220	金沢医科大学病院	781		36		817
池田病院		41			41	内灘温泉病院		80			80
(野々市市)	180	201	268		649	(内灘町)	781	80	36		897
計 8 機関	689	201	298		1,188	計 7 機関	841	332	436		1,609
合計 15 機関							1,530	533	734		2,797

表3 診療所別病床数内訳

(令和5年度末)

白山市・野々市市						かほく市・河北郡					
診療所名	病床種別内訳					診療所名	病床種別内訳				
	一般	療養	精神	感染結核	計		一般	療養	精神	感染結核	計
あさがおクリニック	11				11	/					
下崎整形外科医院	19				19						
嶋 医 院	5				5						
いこまともみレディース クリニック産科分院	12				12						
(白山市)	47				47						
深江レディース クリニック	1				1						
わかばやし眼科 クリニック	11				11						
ののいち産婦人科 クリニック	14				14						
ののいち白山醫院	19				19						
金沢南クリニック	19				19						
船 木 医 院	19				19						
(野々市市)	83				83						
計 10 機 関	130				130		計 0 機 関				
合 計 10 機 関							130				130

表4 保健・医療等従事者数

職種	保 健 ・ 医 療 関 係 者 ※1							市町関係者 ※2		
	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	保健師	栄養士	看護師
市町別										
管内計	764	121	516	122	63	2,919	409	98	25	13
白山市・野々市市	238	72	304	70	38	1,384	287	49	15	9
かほく市・河北郡	526	49	212	52	25	1,535	122	49	10	4
白山市	162	43	192	57	25	913	170	31	12	2
野々市市	76	29	112	13	13	471	117	18	3	7
かほく市	47	14	49	17	1	406	54	17	4	2
津幡町	32	11	45	15	0	172	42	18	4	1
内灘町	447	24	118	20	24	957	26	14	2	1

※1 資料：「令和4年度版 健康推進の主要指標」石川県健康福祉部
従事者は、令和2年12月31日現在隔年調査で従業地による集計。
(医師・歯科医師・薬剤師については非従業者を含む。)

※2 令和4年4月1日現在の人数。

(2) 医療機関立入検査

ア 立入検査の目的

この検査は、適切な医療の確保を図ることを目的として、医療機関が医療法その他の法令の規定に基づき適正に運営管理されているか否かについて、医療法第25条第1項の規定により医療監視員が医療機関に立ち入り、調査及び指導を行う。

イ 検査内容

医療法等に基づく医療従事者、収容患者、構造設備、運営等の適合状況について、診療録、その他の帳簿書類の閲覧、関係者からの事情聴取及び構造設備に対する現場確認などを行う。

ウ 実施期間

令和5年度は能登半島地震対応のため、診療所の立入検査は実施しないこととした。
(病院立入検査 令和5年8月～令和5年12月)

エ 実施施設数

	白山市・野々市市	かほく市・河北郡	計
病 院	8	7	15
一般診療所 (有床)	0	0	0
一般診療所 (無床)	0	0	0
歯 科 (無床)	0	0	0
助 産 院	0	0	0
合 計	8	7	15

(3) 医療相談窓口

ア 保健所が所管する医療機関に関する相談や苦情、医療機関を利用するにあたっての相談などを実施している。 (面談又は、電話にて受付)

受け付ける主な相談の内容

- ・ 医療行為もしくは、医療内容の相談に関すること
- ・ 医師等の説明に関すること
- ・ 医療機関の職員の対応、接遇に関すること
- ・ 医療法、医師法に関すること

なお、次に掲げる事項は医療関係法規に基づく指導、調査権限等を有していないため、具体的解決までの支援を行うことができない。この場合、相談者のニーズに対応できる機関の紹介や、一般的な対処方法をアドバイスすることにより、支援している。

- ・ 医療内容の適否や、その過失の有無の判断
- ・ 犯罪捜査に関するもの
- ・ 医療機関との民事上のトラブルの仲介
- ・ 保健所医師へのセカンドオピニオンの依頼
- ・ 医療機関に対する評価

イ 令和5年度相談件数 7件

2 薬事

(1) 薬事関係施設等と監視指導

表1 薬局等施設数及び監視件数（医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律）

（令和5年度末）（件）

市 町		合計	白山市・野々市市			かほく市・河北郡			白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町	監視件数	監視率(%)
			小計	新規	廃止	小計	新規	廃止							
区 分															
計		1,012	704	36	23	308	13	4	434	270	124	105	79	214	21.1
医 薬 品	薬 局	134	93	3	2	41	4	1	52	41	18	12	11	84	62.7
	医薬品製造業	4	4	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0.0
	薬局医薬品製造業	7	5	0	1	2	0	0	5	0	1	1	0	2	28.6
	製造販売業	第1種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
		第2種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
		薬 局	7	5	0	1	2	0	0	5	0	1	1	0	2
	店舗販売業	87	61	3	1	26	0	0	32	29	9	11	6	27	31.0
	卸売販売業	19	18	4	2	1	0	0	15	3	0	1	0	5	26.3
	特例販売業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	配置販売業	3	3	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0.0
医薬部外品	製造業	2	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0.0
	製造販売業	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0.0
化粧品	製造業	2	2	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0.0
	製造販売業	3	3	0	1	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0.0
医 療 機 器	製造業	19	10	1	1	9	0	0	10	0	8	1	0	0	0.0
	修理業	9	9	1	0	0	0	0	5	4	0	0	0	0	0.0
	製造販売業	第1種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
		第2種	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
		第3種	5	3	0	1	2	0	0	3	0	2	0	0	0.0
	高度管理医療機器販売業・賃貸業	153	108	8	3	45	5	2	62	46	14	14	17	68	44.4
管理医療機器販売業・賃貸業	557	377	16	8	180	4	1	233	144	71	64	45	26	4.7	

※ 原則、製造業及び製造販売業の監視業務は、県薬事衛生課で対応。

表2 毒物劇物営業者等及び監視件数（毒物及び劇物取締法）

（令和5年度末）（件）

市 町		合 計	白山市・野々市市			かほく市・河北郡			白 山 市	野 々 市 市	か ほ く 市	津 幡 町	内 灘 町	監 視 件 数	監 視 率 (%)
			小 計	新 規	廃 止	小 計	新 規	廃 止							
計		111	94	4	3	17	2	2	70	24	6	10	1	35	31.5
毒物劇物販売業	一 般	81	68	4	3	13	2	2	49	19	5	7	1	28	34.6
	農 業 用 品 目	14	10	0	0	4	0	0	7	3	1	3	0	5	35.7
	特 定 品 目	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0.0
業務上取扱者	電気メッキ事業者	2	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0.0
	運 送 事 業 者	2	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0.0
毒物劇物製造業		5	5	0	0	0	0	0	4	1	0	0	0	2	40.0
特定毒物研究者		6	6	0	0	0	0	0	5	1	0	0	0	0	0.0

※ 原則、製造業の監視業務は、県薬事衛生課で対応。

表3 麻薬・覚せい剤関係施設等及び監視件数（麻薬及び向精神薬取締法、覚せい剤取締法）

（令和5年度末）（件）

市 町		合 計	白山市・野々市市			かほく市・河北郡			白 山 市	野 々 市 市	か ほ く 市	津 幡 町	内 灘 町	監 視 件 数	監 視 率 (%)
			小 計	新 規	廃 止	小 計	新 規	廃 止							
計		255	179	5	7	76	8	6	98	81	30	19	27	105	41.2
麻薬取扱施設	病 院	15	8	0	0	7	0	0	4	4	3	2	2	17	113.3
	診 療 所	85	65	2	4	20	3	4	37	28	10	3	7	4	4.7
	動 物 診 療 所	15	9	0	1	6	0	0	5	4	1	2	3	1	6.7
	麻薬小売業（薬局）	127	88	3	1	39	4	1	48	40	16	12	11	83	65.4
	麻薬研究施設	8	5	0	1	3	1	1	1	4	0	0	3	0	0.0
覚せい剤原料研究施設		1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0.0
向精神薬	向精神薬製造製剤業	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0.0
	向精神薬試験研究施設	3	2	0	0	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0.0

(2) 献血推進状況

表4 献血状況

(令和5年度末)

区分 市町	目標人数(人)			献血者数*(人)			達成割合(%)	
	200ml 献血	400ml 献血	小計	200ml 献血	400ml 献血	小計	200ml 献血	400ml 献血
石川 県	790	25,910	26,700	1,425	26,316	27,741	180.4	101.6
管内 計	154	5,345	5,499	230	5,219	5,449	149.4	97.6
白山市・野々市市	129	4,325	4,454	175	4,218	4,393	135.7	97.5
かほく市河北郡	25	1,030	1,055	55	1,001	1,056	220.0	97.2
白 山 市	85	3,215	3,300	94	3,143	3,237	110.6	97.8
野 々 市 市	44	1,110	1,154	81	1,075	1,156	184.1	96.8
か ほ く 市	13	490	503	18	446	464	138.5	91.0
津 幡 町	10	450	460	36	459	495	360.0	102.0
内 灘 町	2	90	92	1	96	97	50.0	106.7

*成分献血は含まない

(3) 薬物乱用防止普及啓発事業

麻薬及び向精神薬取締法、覚せい剤取締法、あへん法、大麻取締法、毒物及び劇物取締法

「薬物乱用防止対策事業の実施について」H11.7.9 医薬発第835号

項 目	内 容
ア 不正大麻・けし撲滅運動 (R5.5.1~6.30)	・高校・大学等、農協各支所、公民館等でのポスターの掲示
イ 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動 (R5.6.20~7.19)	・ヤング街頭キャンペーン ・薬局、薬店等でのポスター掲示 ・国連支援募金への協力(地域団体募金、職域募金)
ウ 麻薬・覚せい剤乱用防止運動 (R5.10.1~11.30)	・関係団体からの学校、地域へ呼びかけ、チラシ等の配布
エ 薬物乱用防止指導員による地域における啓発活動	(ア) 薬物乱用防止指導員の人数 (令和6年3月31日現在) 69名 内訳：薬剤師会 35名 保護司会 24名 ライオンズクラブ 7名 更生保護女性会 3名 (イ) 活動内容 ・地域団体等の会合で啓発 ・街頭啓発活動 ・地域住民からの相談受付 ・小、中学校等の薬物乱用防止教室に協力

第2節 医療費公費負担

1 結核医療費給付

表1 結核医療費公費負担状況

(令和5年)(件)

37条申請	答申内容			37条の2 申請	答申内容		
	要と判定	否と判定	公費負担 不適		承認	不承認	公費負担不適
11	11	0	0	22	22	0	0

2 妊孕性温存治療費助成事業

表2 妊孕性温存治療費助成事業申請受理件数(件)

年度	計	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町	管外
令和3年度	0	0	0	0	0	0	0
令和4年度	4	0	1	0	3	0	0
令和5年度	4	0	1	1	1	1	0

※申請は最寄りの保健福祉センターにおいて可能であるので、申請受理は住所地以外のものを含む。

3 肝炎治療に対する医療費助成

表3 肝炎治療受給新規申請者数(人)

年度	計	インターフェロン治療 (3剤併用療法含む)	核酸アナログ製剤治療	インターフェロンフリー治療
令和元年度	61	0	31	30
令和2年度	42	0	13	29
令和3年度	44	0	21	23
令和4年度	30	1	18	11
令和5年度	34	0	21	13

4 小児慢性特定疾病医療給付

表4 小児慢性特定疾病医療給付状況 (年度末受給者証所持者数) (令和5年度) (人)

区分 疾患	管内			石川 中央	河 北	市 町 別					年 齢 別				
	男	女	計			白 山 市	野 々 市	か ほ く 市	津 幡 町	内 灘 町	0~1歳 未満	1~6歳 未満	6~10歳 未満	10~18 歳 未満	18~20 歳 未満
総数	155 (3)	121 (7)	276 (10)	135 (4)	141 (6)	89 (1)	46 (3)	62 (2)	46 (3)	33 (1)	4 (2)	54 (1)	60 (0)	120 (5)	38 (2)
1 悪性新生物	27	14 (2)	41 (2)	25 (1)	16 (1)	14	11 (1)	6 (1)	3	7		7	8	20 (1)	6 (1)
2 慢性腎疾患	3	2	5	2	3	2		2		1			2	2	1
3 慢性呼吸器疾患	2	5 (1)	7 (1)	4 (1)	3	2	2 (1)	1	1	1	1	3 (1)	1	1	1
4 慢性心疾患	49 (1)	33	82 (1)	43 (1)	39	31 (1)	12	15	14	10	1 (1)	16	24	32	9
5 内分泌疾患	26 (1)	28 (1)	54 (2)	20	34 (2)	11	9	18 (1)	12 (1)	4		7	9	32 (2)	6
6 膠原病	1	8 (1)	9 (1)	4	5 (1)	3	1	2	2 (1)	1			2	4 (1)	3
7 糖尿病	10	7 (1)	17 (1)	11 (1)	6	10	1 (1)	3	3			1	2	11 (1)	3
8 先天性代謝異常	3	5	8	3	5	2	1	2	1	2	1	4		2	1
9 血液疾患	12	2	14	7	7	3	4	5	2			3	4	4	3
10 免疫疾患	1	2	3	2	1		2		1			2	1		
11 神経・筋疾患	9 (1)	8 (1)	17 (2)	4	13 (2)	3	1	5	4 (1)	4 (1)	1 (1)	5	3	6	2 (1)
12 慢性消化器疾患	10	5	15	9	6	7	2	2	2	2		2	4	6	3
13 染色体又は遺伝子に 変化を伴う症候群		1	1		1				1			1			
14 皮膚疾患															
15 骨系統疾患	1	1	2	1	1	1		1				2			
16 脈管系疾患	1		1		1					1		1			

※ () 内は新規申請者数

5 指定難病及び特定疾患医療給付

表5 指定難病及び特定疾患医療給付状況 (年度末受給者証所持者数：市町別) (令和5年度) (人)

疾患	区分	管内			石川中央	河北	市町別				
		男	女	計			白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町
総	数	978 (68)	1,227 (79)	2,205 (147)	1,345 (104)	860 (43)	955 (84)	390 (20)	302 (14)	318 (20)	240 (9)
1	神経・筋疾患	216 (17)	294 (27)	510 (44)	318 (30)	192 (14)	234 (26)	84 (4)	73 (8)	65 (3)	54 (3)
2	代謝系疾患	27 (1)	7	34 (1)	21 (1)	13	14 (1)	7	1	3	9
3	皮膚・結合組織疾患	22 (7)	16	38 (7)	23 (4)	15 (3)	19 (4)	4	5 (1)	7 (2)	3
4	免疫系疾患	134 (14)	395 (21)	529 (35)	317 (22)	212 (13)	229 (15)	88 (7)	62 (1)	80 (7)	70 (5)
5	循環器系疾患	39	23 (3)	62 (3)	33 (3)	29	26 (2)	7 (1)	12	13	4
6	血液系疾患	29	43 (6)	72 (6)	37 (4)	35 (2)	27 (4)	10	13 (2)	12	10
7	腎・泌尿器系疾患	61 (5)	60 (3)	121 (8)	80 (7)	41 (1)	56 (6)	24 (1)	14	15 (1)	12
8	骨・関節系疾患	84 (8)	45 (2)	129 (10)	78 (8)	51 (2)	63 (6)	15 (2)	18	17 (2)	16
9	内分泌系疾患	36 (1)	45 (3)	81 (4)	52 (3)	29 (1)	38 (3)	14	8	10 (1)	11
10	呼吸器系疾患	48 (3)	56 (3)	104 (6)	76 (6)	28	57 (6)	19	17	8	3
11	視覚系疾患	12	16	28	12	16	10	2	4	7	5
12	聴覚・平衡機能系疾患		1	1		1					1
13	消化器系疾患	270 (12)	221 (10)	491 (22)	295 (15)	196 (7)	181 (11)	114 (4)	75 (2)	80 (4)	41 (1)
14	染色体または遺伝子に変化を伴う症候群		5 (1)	5 (1)	3 (1)	2	1	2 (1)		1	1
15	耳鼻科系疾患										

※()内は新規申請者数

※平成27年1月から「難病の患者に対する医療等に関する法律」が施行され、医療費助成の対象疾患が拡大された。

表6 指定難病及び特定疾患医療給付状況（年度末受給者証所持者数：年齢別）（令和5年度）（人）

疾患	区分	年齢別							総数	
		～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69		70～
総	数		6	132	124	301	397	366	879	2,205
1	神経・筋疾患			5	10	37	63	73	322	510
2	代謝系疾患			4		5	4	6	15	34
3	皮膚・結合組織疾患		1	2	2	3	6	3	21	38
4	免疫系疾患		1	24	23	70	110	112	189	529
5	循環器系疾患			5	4	5	18	15	15	62
6	血液系疾患			5	6	10	4	11	36	72
7	腎・泌尿器系疾患		2	7	8	24	23	17	40	121
8	骨・関節系疾患			2	4	7	21	23	72	129
9	内分泌系疾患			11	4	15	17	10	24	81
10	呼吸器系疾患			1	4	5	14	20	60	104
11	視覚系疾患			1	1	1	4	7	14	28
12	聴覚・平衡機能系疾患			1						1
13	消化器系疾患		2	61	58	118	112	69	71	491
14	染色体または遺伝子に変化を伴う症候群			3		1	1			5
15	耳鼻科系疾患									

令和5（2023）年度版 保健所事業報告書

健康しかけ人白書

令和 6年 7月

発行

石川県石川中央保健福祉センター保健部

〒924-0864 石川県白山市馬場2丁目7番地

TEL (076)275-2251 FAX (076)275-2257

URL <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/hc/ishikawa/home.html>

e-mail:e150903@pref.ishikawa.lg.jp